

もりおか あきた おほない そつだ
盛岡秋田道路(生保内～卒田)

第1回 計画段階評価

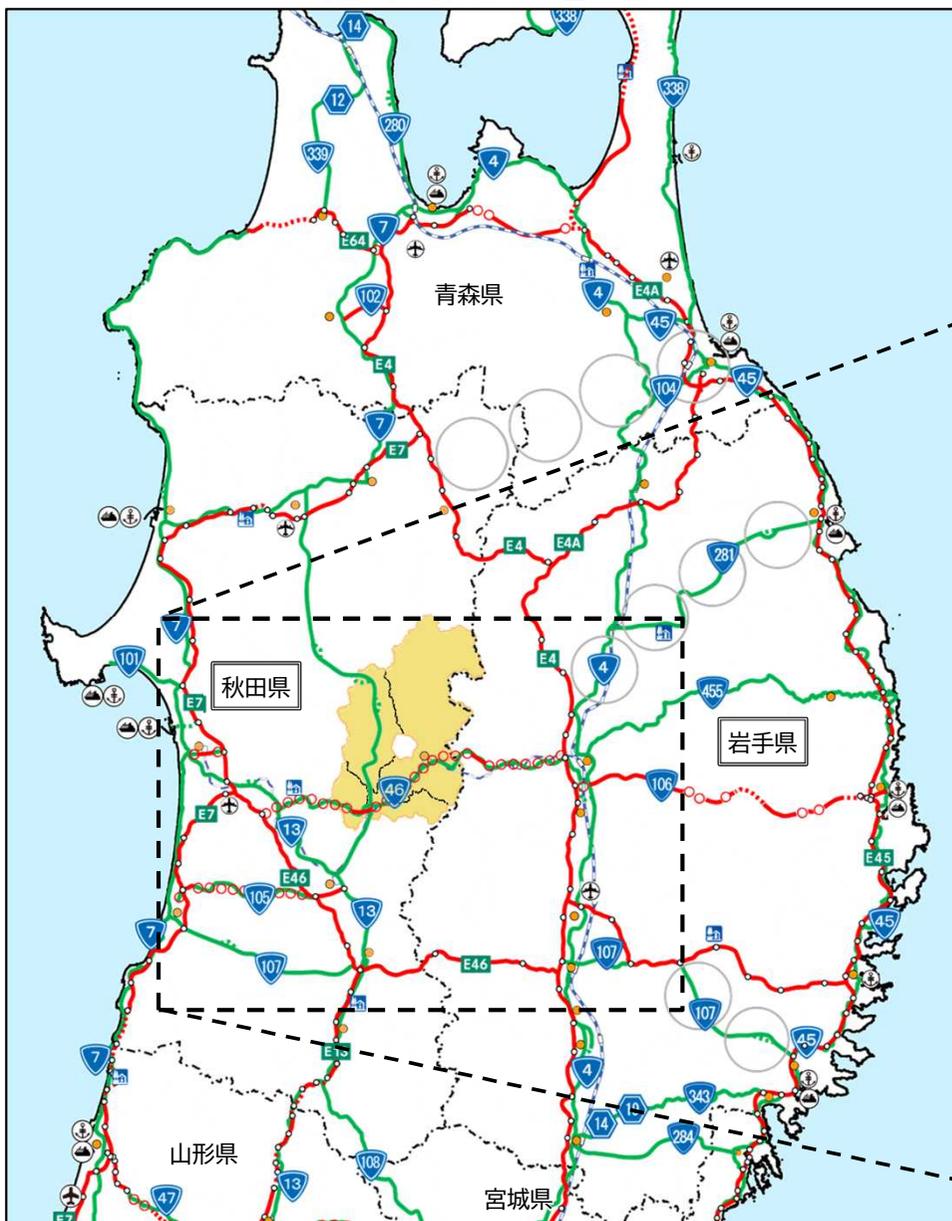
1. 評価対象区間	・・・	1
2. 計画段階評価の進め方(案)	・・・	2
3. 地域の概況	・・・	3
4. 道路交通・地域の状況と課題	・・・	10
5. 政策目標(案)の設定	・・・	17
6. 地域の将来像	・・・	18
7. 意見聴取方法(案)	・・・	19

令和5年8月24日 国土交通省 東北地方整備局

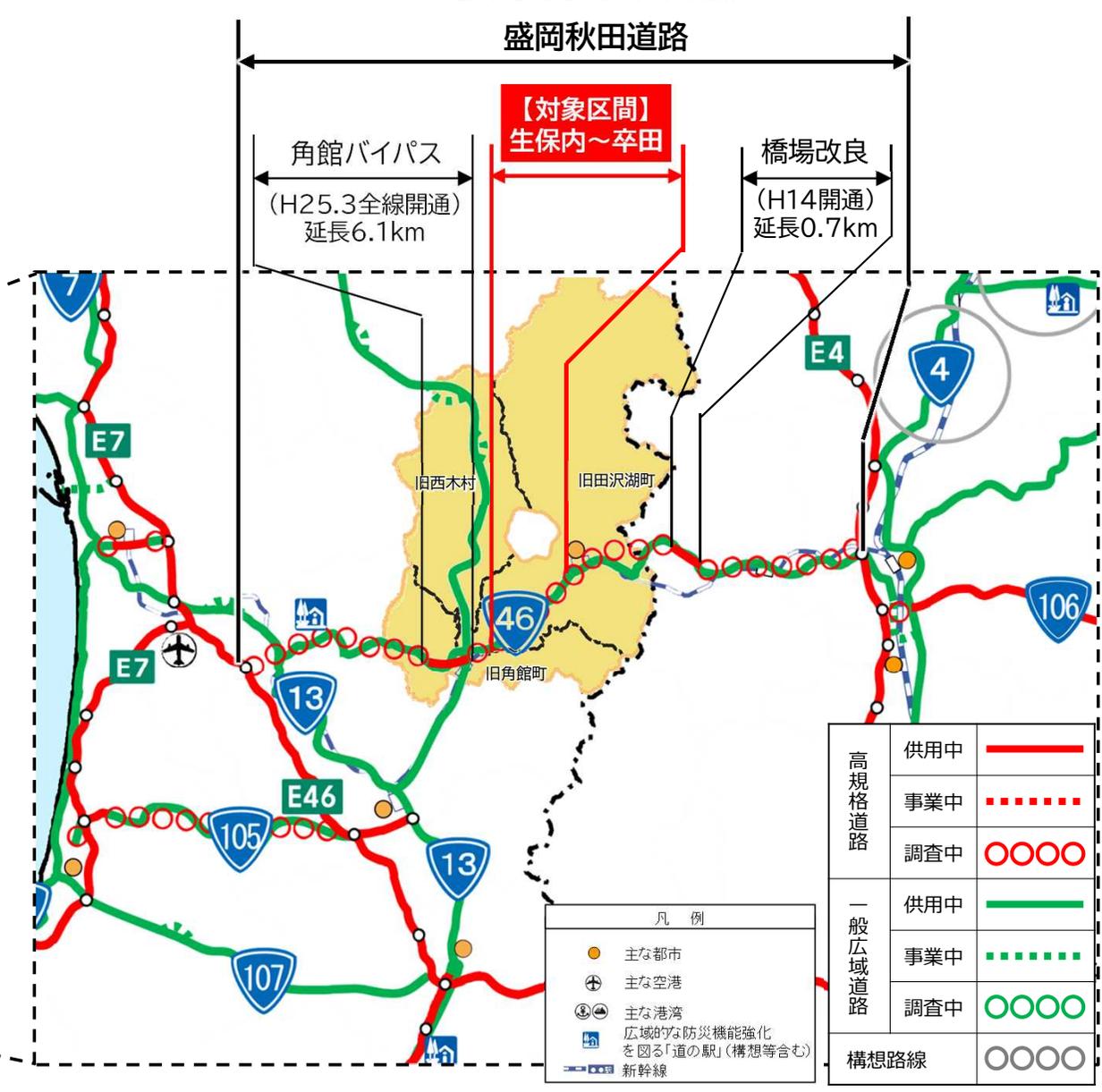
1. 評価対象区間

- ◆盛岡秋田道路は、岩手県盛岡市と秋田県大仙市を結ぶ高規格道路。
- ◆評価対象区間（以下、「対象区間」）は仙北市田沢湖地区と角館地区を結ぶ延長約11kmの2車線区間である。

【図1】対象地域の位置図



【図2】対象地域の交通網



高規格道路	供用中	——
	事業中
	調査中	○○○○
一般広域道路	供用中	——
	事業中
	調査中	○○○○
構想路線		○○○○

凡例	
●	主な都市
✈	主な空港
⚓	主な港湾
🏠	広域的な防災機能強化を図る「道の駅」(構想等含む)
—●—	新幹線

2. 計画段階評価の進め方(案)

- ◆ 計画段階評価は、東北地方小委員会を3回、意見聴取を2回。
- ◆ 第1回東北地方小委員会では、計画段階評価手続きの進め方(案)のほか、地域の状況と課題、政策目標(案)、意見聴取方法(案)等について議論。

計画段階評価

今回

東北地方小委員会
(第1回)

- 計画段階評価手続きの進め方(案)
- 地域の現況と課題
- 政策目標(案)
- 意見聴取方法(案)

意見聴取
(第1回)

- 意見聴取内容
 - ・地域、道路の課題
 - ・求められる道路機能
- 意見聴取方法
 - <アンケート>
 - 対象者：地域住民
道路利用者
企業等
 - <ヒアリング>
 - 対象者：関係自治体
団体
企業等

東北地方小委員会
(第2回)

- 第1回意見聴取結果の確認
- 政策目標の決定
- 評価項目の設定
- 対応方針(複数案)の設定
- 意見聴取方法(案)

意見聴取
(第2回)

- 意見聴取内容
 - ・対応方針(複数案)の検討に際し重視する項目
- 意見聴取方法
 - <アンケート>
 - 対象者：地域住民
道路利用者
企業等
 - <ヒアリング>
 - 対象者：関係自治体
団体
企業等

東北地方小委員会
(第3回)

- 第2回意見聴取結果の確認
- 対応方針案(概略ルート、構造等)

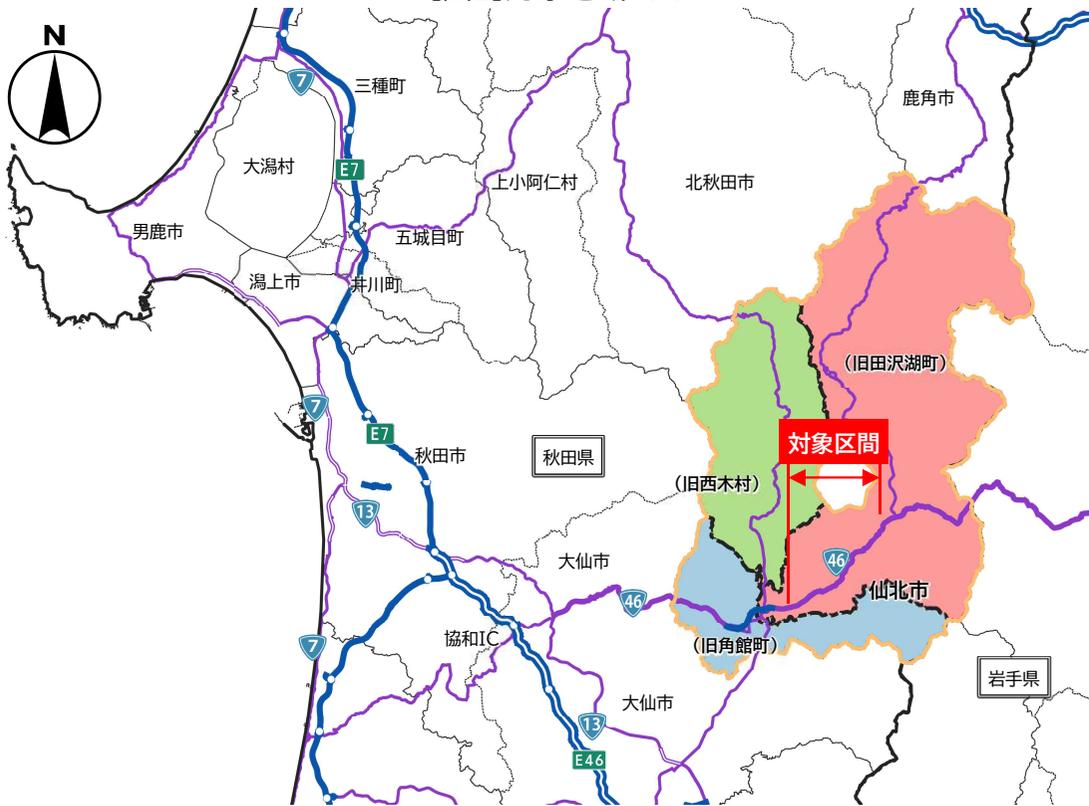
対応方針(概略ルート、構造)の決定

地方小委員会

3. 地域の概況(人口)

- ◆対象地域は、対象区間の利用が多く見込まれる仙北市とし、人口は約2.5万人。
- ◆対象地域の人口の減少率は全国や秋田県平均を上回るペースで減少しており、20年後には約4割となる見込み。
- ◆対象地域の高齢化率は全国や秋田県平均を上回るペースで進行しており、今後さらなる高齢化が想定。

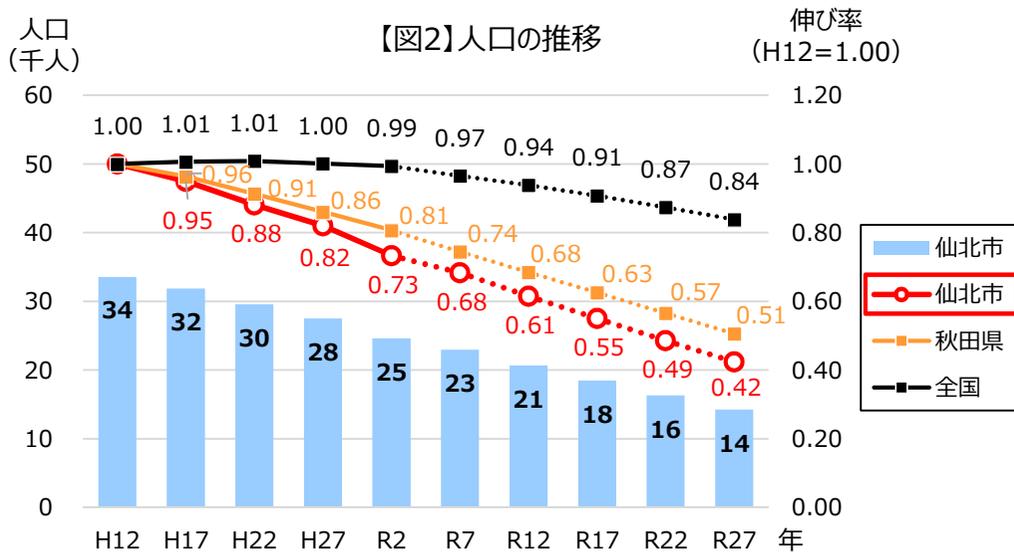
【図1】対象地域の人口



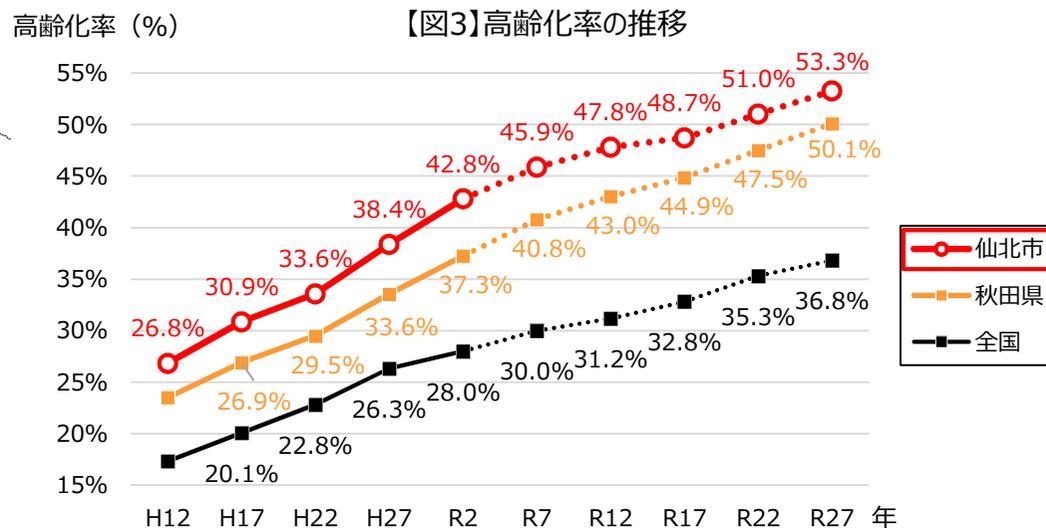
	秋田県	仙北市(対象地域)			
		合計	旧田沢湖町	旧角館町	旧西木村
人口(人) (世帯数(世帯))	959,502 (385,187)	24,610 (9,252)	9,286 (3,517)	11,284 (4,328)	4,040 (1,407)
面積(km ²)	11,638	1,094	672	157	265
人口密度 (人/km ²)	82.4	22.5	13.8	72.0	15.2

出典) R2国勢調査

【図2】人口の推移



【図3】高齢化率の推移

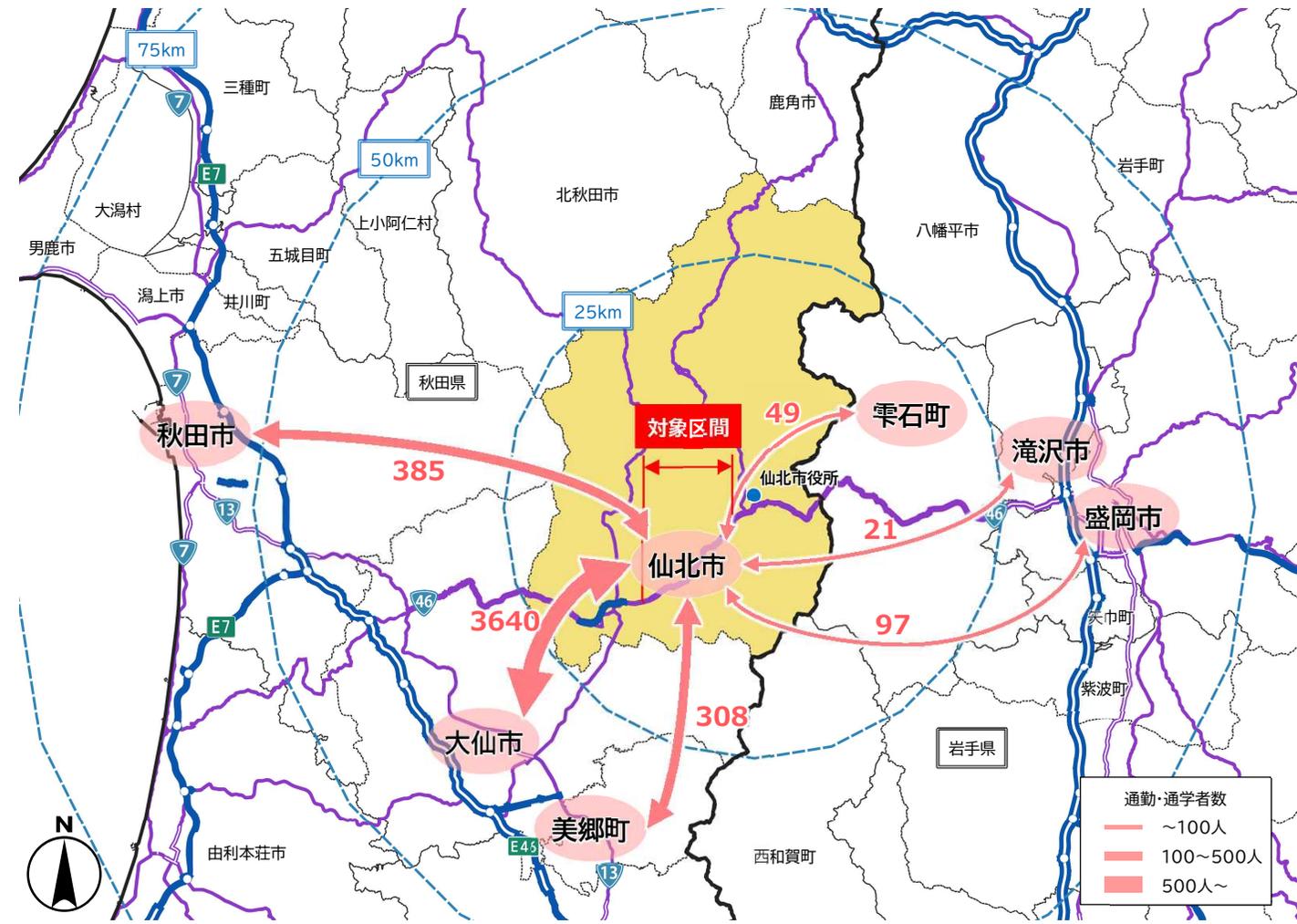


出典：【実績値 (R2まで)】国勢調査
 【予測値 (R7から)】日本の地域別将来推計人口 (H30年3月推計)
 国立社会保障・人口問題研究所将来人口推計

3. 地域の概況(地域間流動)

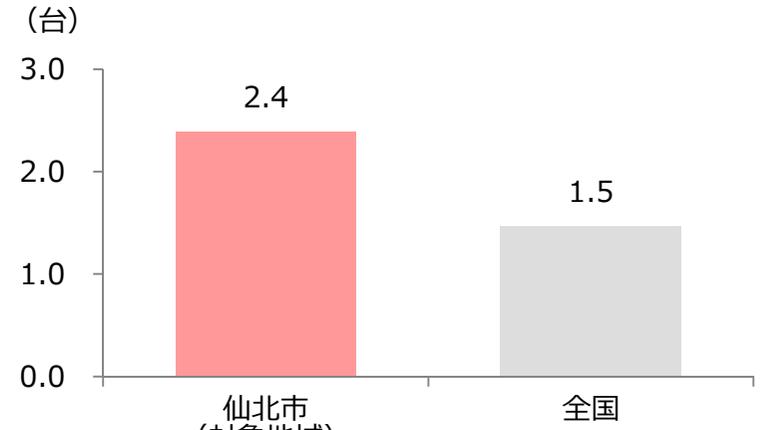
- ◆対象地域は、仙北市内のほか秋田市や大仙市、美郷町なども通勤通学圏となっている他、県境を越えた通勤通学も見られる。
- ◆1世帯当たりの自動車保有率は全国平均よりも高く、通勤通学時の利用交通手段は自動車が9割以上を占める。

【図1】仙北市の通勤・通学流動



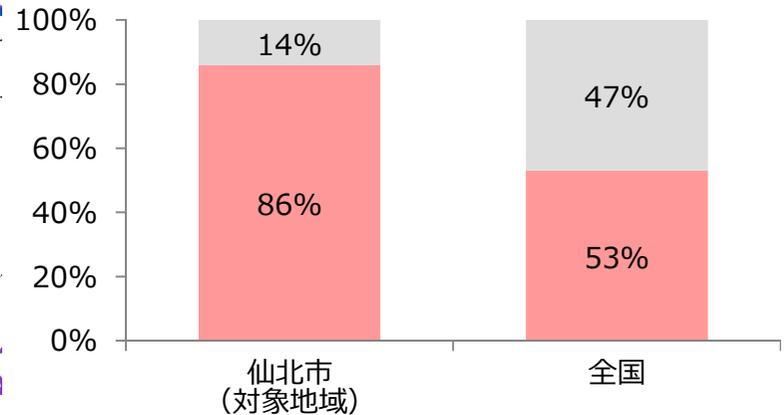
資料：通勤・通学/R2国勢調査
 注) 通勤・通学は15歳以上常住地による自宅以外通勤・通学

【図2】1世帯当たりの自動車保有台数



出典：自動車保有台数：東北運輸局 秋田県市町村別保有車両数(R2年度末時点)
 国土交通省 自動車保有車両数 (R2年度末時点)
 世帯数：R2国勢調査

【図3】通勤通学時の利用交通手段

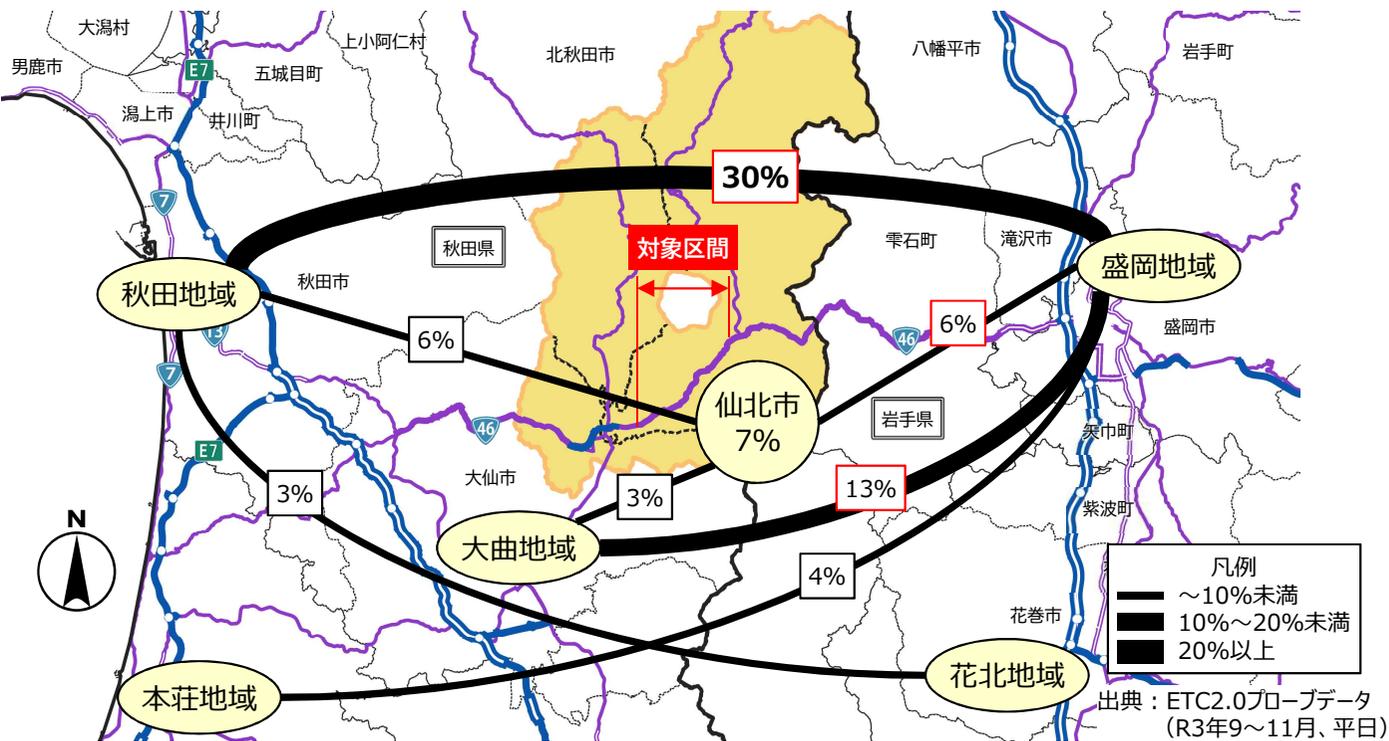


■自動車 ■その他
 ※自動車：自家用車、バス・タクシー
 出典：R2国勢調査

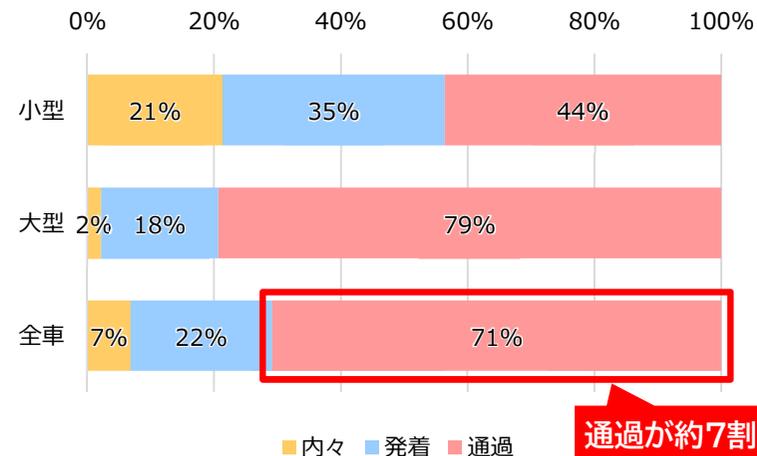
3. 地域の概況(交通特性)

- ◆対象区間は、主要幹線道路として県を跨ぐ移動や地域内の移動にとって重要な区間となっている。
- ◆対象区間を利用する交通は、通過交通が約7割を占め、トリップ長は100km以上が約6割を占める。
- ◆月別の交通量を見ると、春～秋の観光シーズンの交通量が多い。

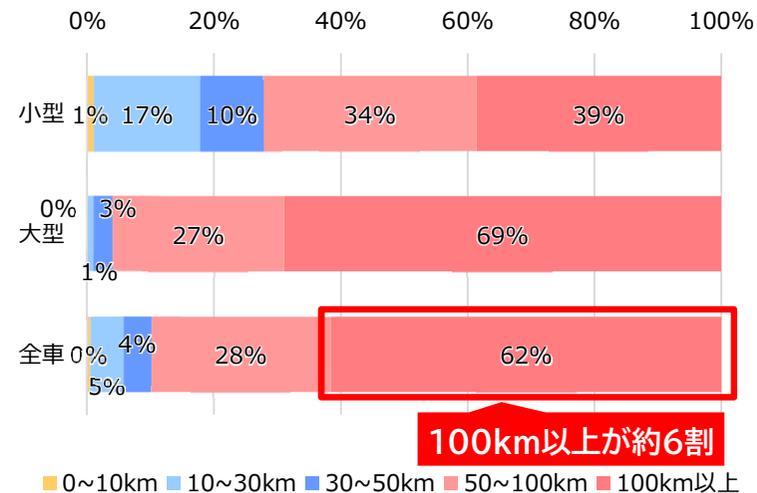
【図1】対象区間の利用交通の主なOD内訳



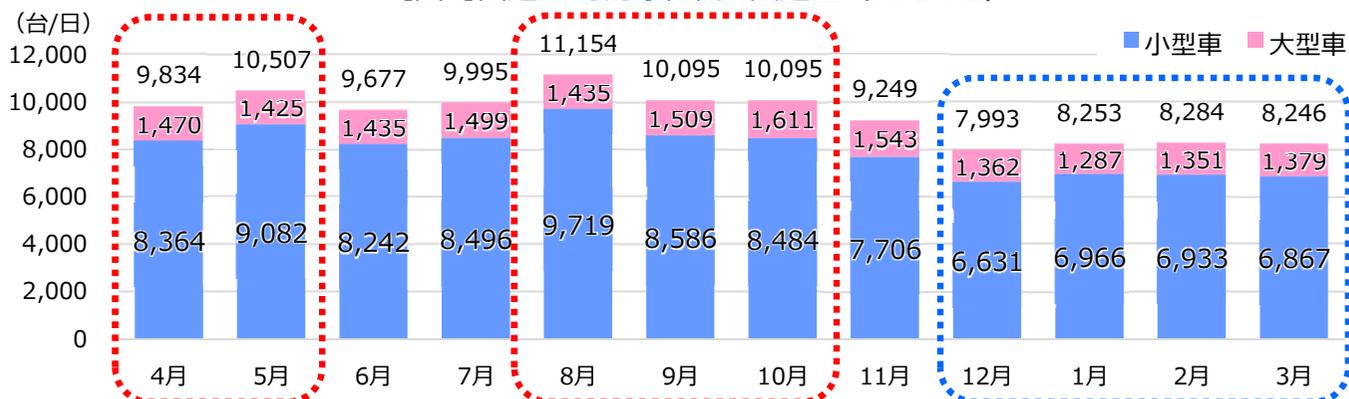
【図2】交通の内訳



【図3】トリップ長



【図4】国道46号対象区間の交通量 (H31・R1)



春の観光シーズンに交通量増加

夏の観光シーズンの交通量が最も多く、秋にかけて一定の交通量を維持

冬の交通量は落ち込む傾向

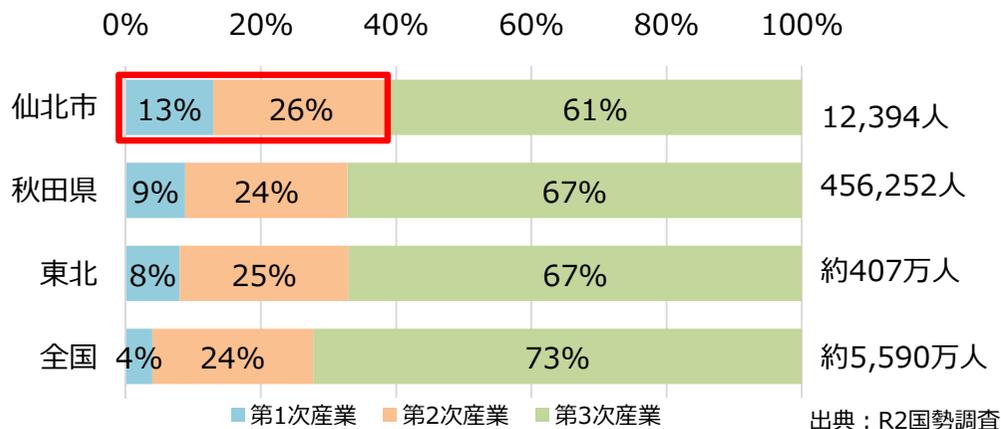
出典：交通量常時観測データ (H31・R1)

出典：ETC2.0プローブデータ (R3年9~11月、平日)

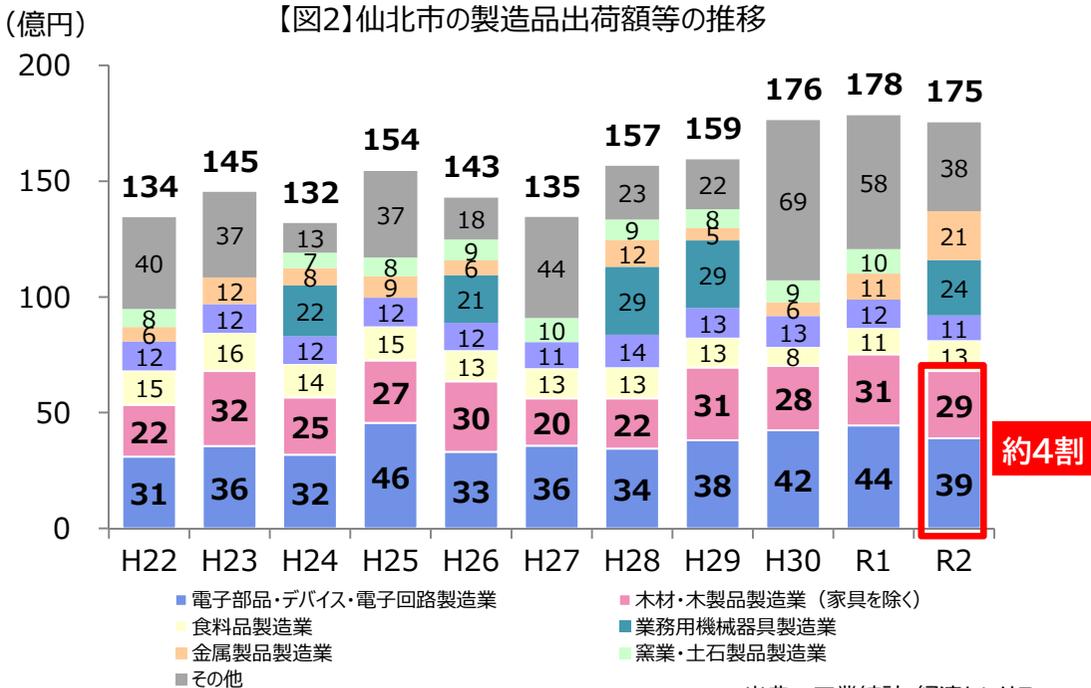
3. 地域の概況(産業)

- ◆仙北市の産業別就業率は、全国や東北平均と比較して第1次・2次産業の割合がやや高い。
- ◆仙北市の製造品出荷額等は、電子部品・デバイス・電子回路製造業と木材・木製品製造業が全体の約4割。

【図1】仙北市の産業構造（就業者数割合）



【図2】仙北市の製造品出荷額等の推移

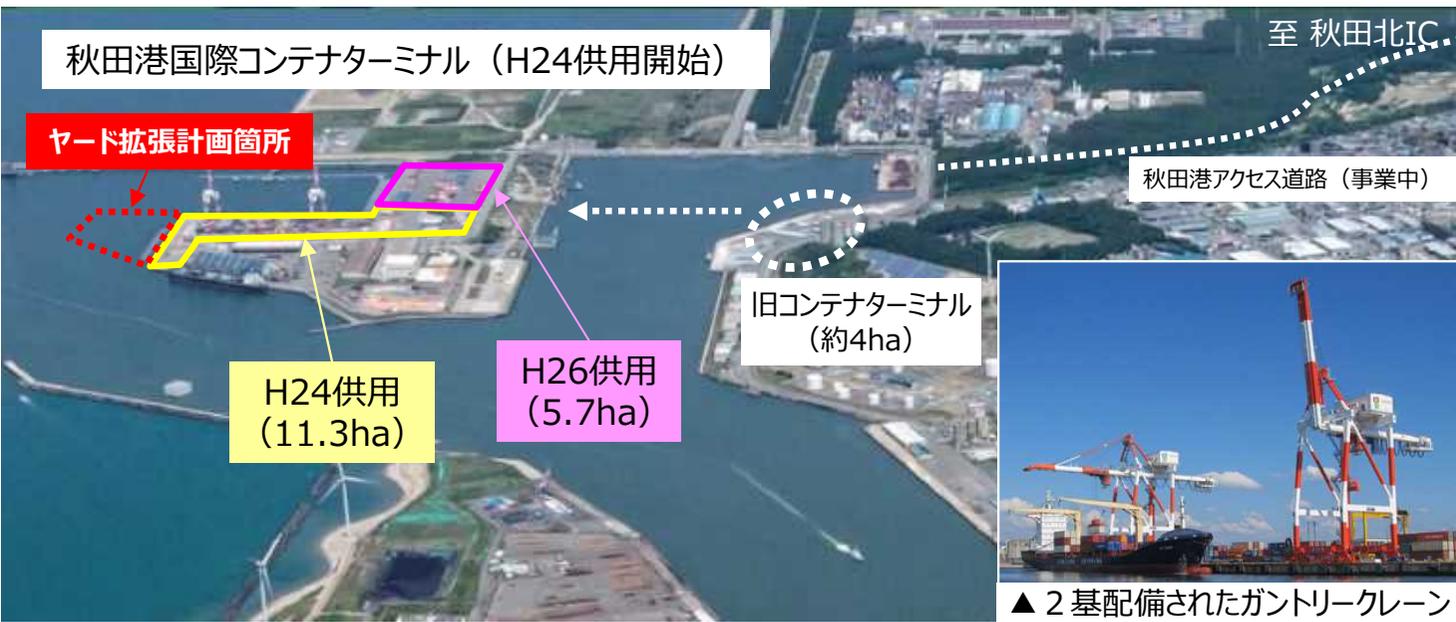


【図3】仙北市の主な精密機器製造業・木材関連企業位置図

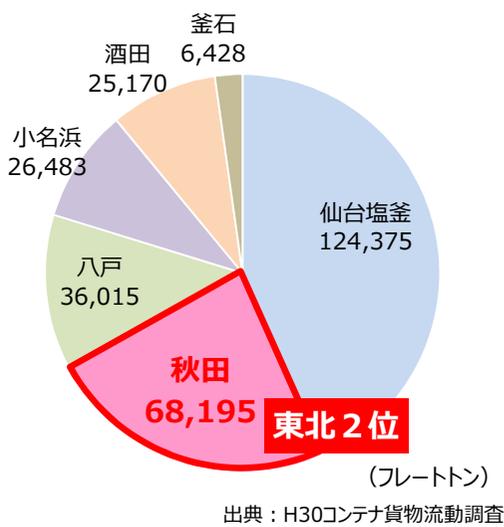


3. 地域の概況(秋田港)

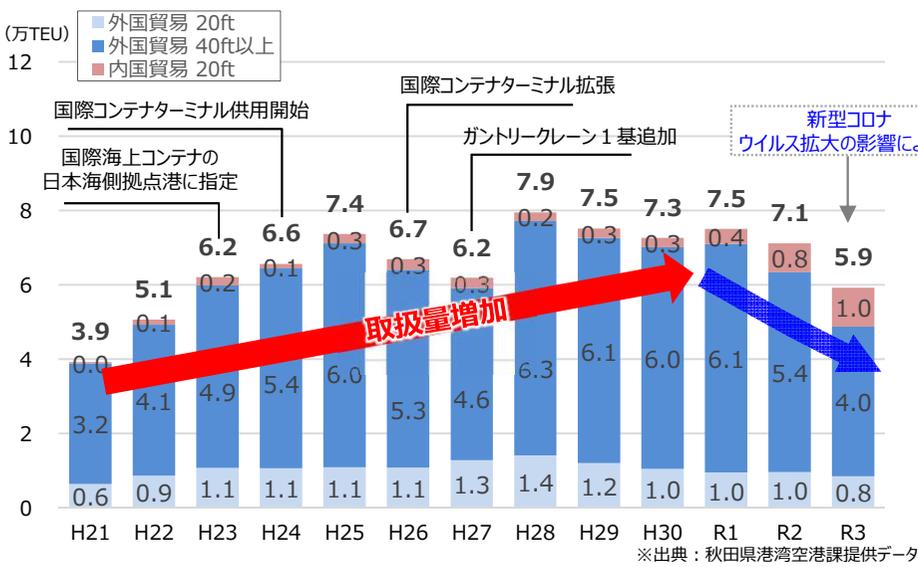
- ◆秋田港は国際海上コンテナの日本海側拠点港に指定されており、輸出入貨物量は仙台塩釜港に次いで東北内で2位。
- ◆公共岸壁の整備等の機能強化に伴い、コンテナ取扱量が増加しており、さらなる需要の増加に対応するためコンテナヤードの拡張を計画。
- ◆輸入コンテナ取扱品の約3割が木製品で、その半数以上が岩手県へ輸送。
- ◆盛岡～秋田間の大型車利用経路の9割は国道46号を利用。



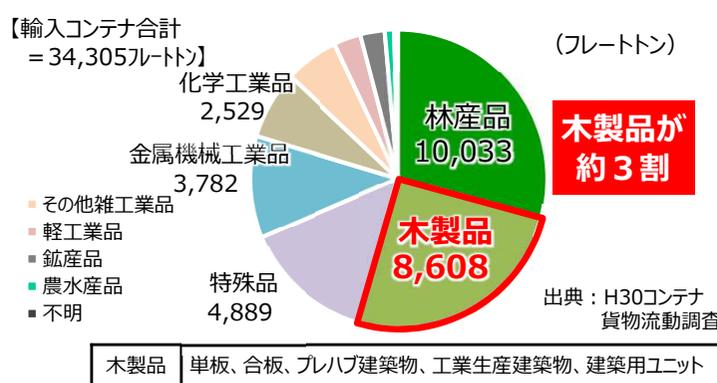
【図1】東北地方における輸出入コンテナ取扱貨物量



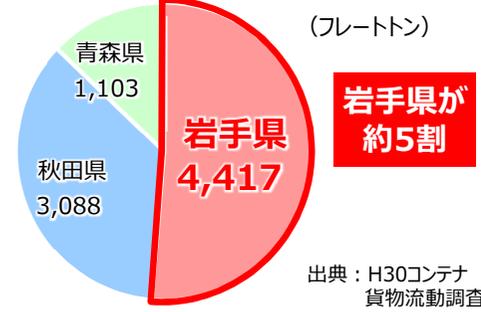
【図2】秋田港のコンテナ貨物取扱量



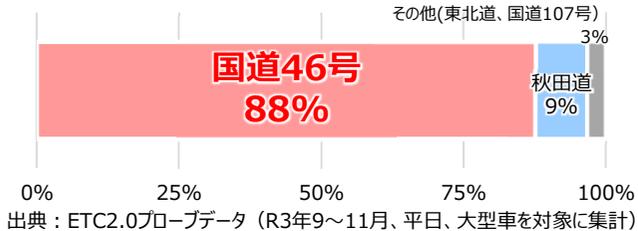
【図3】秋田港の輸入コンテナ取扱品内訳



【図4】秋田港の輸入木製品の県別輸送先



【図5】秋田～盛岡間の利用経路



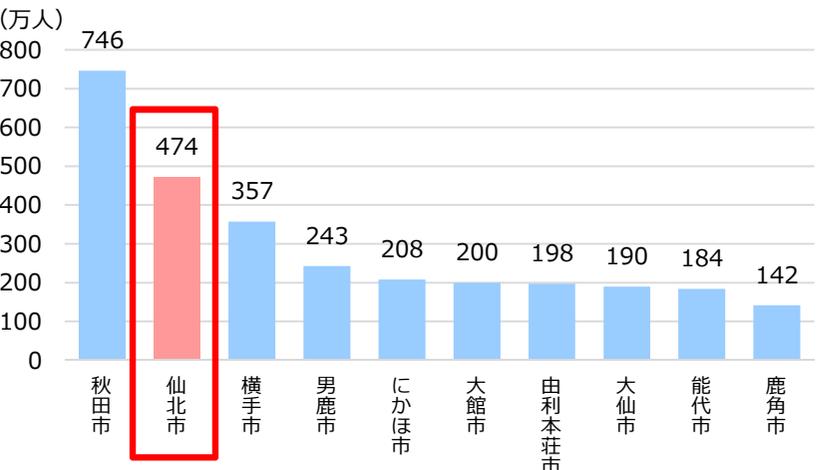
【運送会社の声】

- 盛岡周辺にある各拠点から秋田方面への輸送は、ドライバーへの負担を少なくするため、距離の短い国道46号を利用している。(R4・R5ヒアリング結果)

3. 地域の概況(観光)

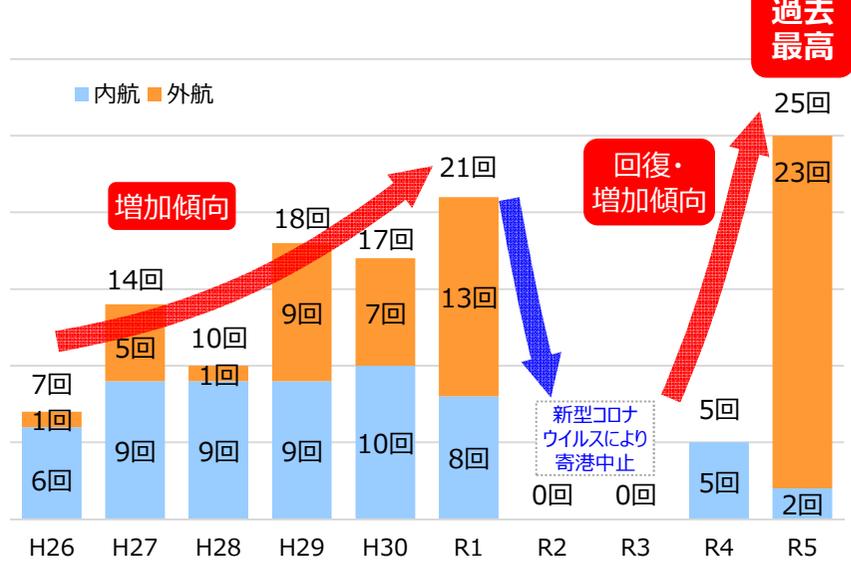
- ◆仙北市の観光入込客数は県内第2位（コロナ禍前は年間400万人超）で、県内有数の観光地。
- ◆対象地域では、仙北市としてのブランドを確立し地域産業の活性化を図るため、更なる観光振興に向けた取り組みが実施。
- ◆秋田港のクルーズ船寄港数は増加傾向にあり、R5は過去最高の25回寄港予定。
- ◆クルーズ船寄港時にオプションバスツアーが組まれており、仙北市への来訪も多い。

【図1】秋田県の観光入込客数（上位10市町村・R1実績）



出典：R1秋田県観光統計

【図3】秋田港のクルーズ船寄港回数推移



出典：秋田県HP ※R5はR5.5.25現在の見込み

【図2】観光振興に向けた取り組み

第二次仙北市観光振興計画

仙北市としてのブランドを確立し、他地域との差別化を図り、多くの観光客に消費がなされ、地域産業の活性化を図る。

観光振興に向けた取り組み事例

- ・田沢湖・角館観光協会のDMO登録
- ・田沢湖ラウンドテーブル（田沢湖の魅力向上・活性化を目指す協議会）
- ・欧米をターゲットにした観光PR動画の発信 など

▼取り組み事例（観光PR動画）

角館武家屋敷を訪れる外国人観光客

冬の田沢湖

出典：仙北市海外向けPR動画

【図4】オプションバスツアーの行先割合と仙北市・国道46号沿線の主な観光地

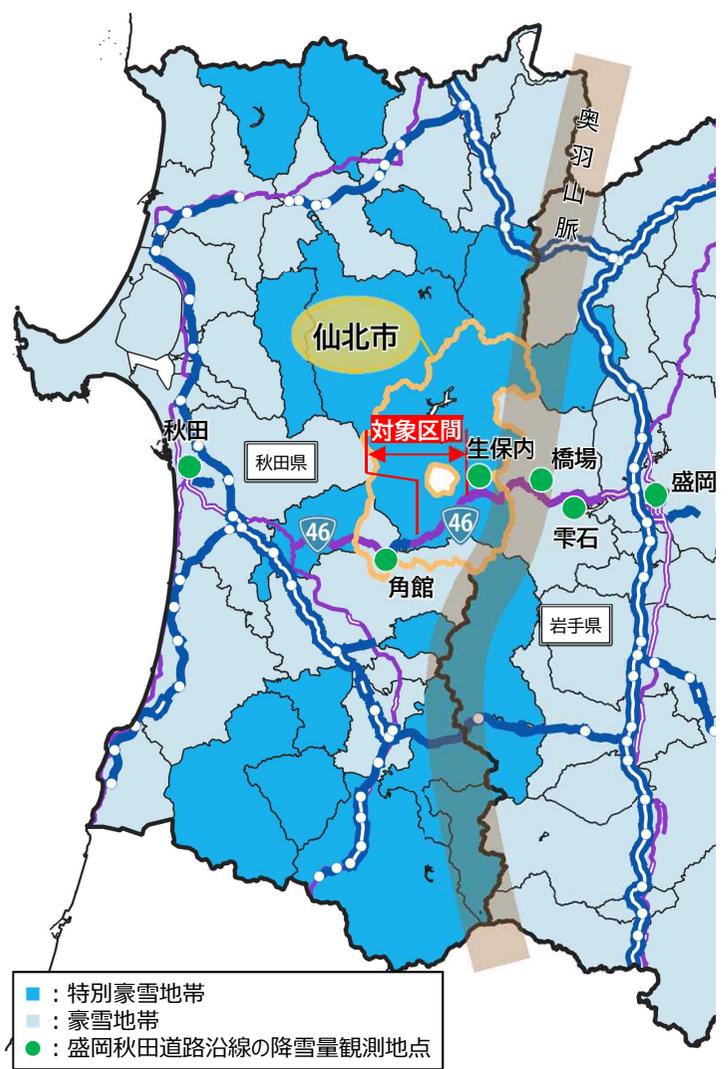


※訪問割合はH30.4.18に来訪したダイヤモンド・プリンセス号の実績
写真出典：仙北市HP、玉川ダム管理所HP

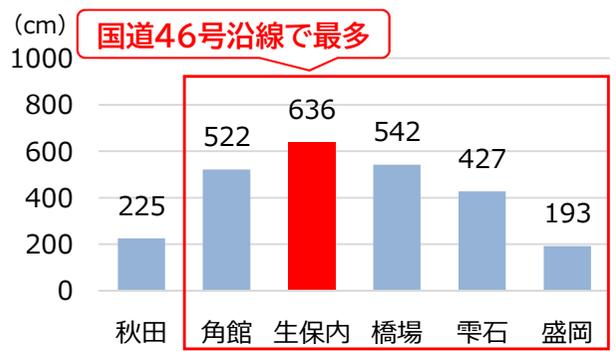
3. 地域の概況(気象)

- ◆対象地域は、奥羽山脈に近接しており、面積の約9割が特別豪雪地帯に指定されている東北有数の豪雪地帯。
- ◆対象地域（生保内）の降雪量は年平均600cmを超えており、国道46号沿線の観測地点で最も多い。

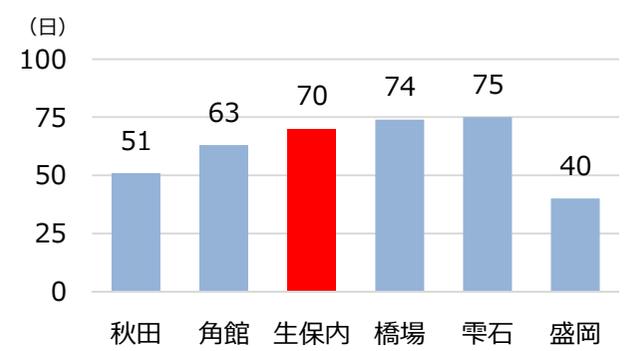
【図1】岩手県・秋田県の豪雪地帯・特別豪雪地帯



【図2】盛岡秋田道路沿線における年平均降雪量（H25～R4年度平均）



【図3】盛岡秋田道路沿線における年平均降雪日数（H25～R4年度平均）



資料：気象庁データ（秋田・雫石・盛岡）、
国交省データ（角館・生保内・橋場）

【写真1】国道46号の降雪状況



資料：全国積雪寒冷地帯振興協議会HP

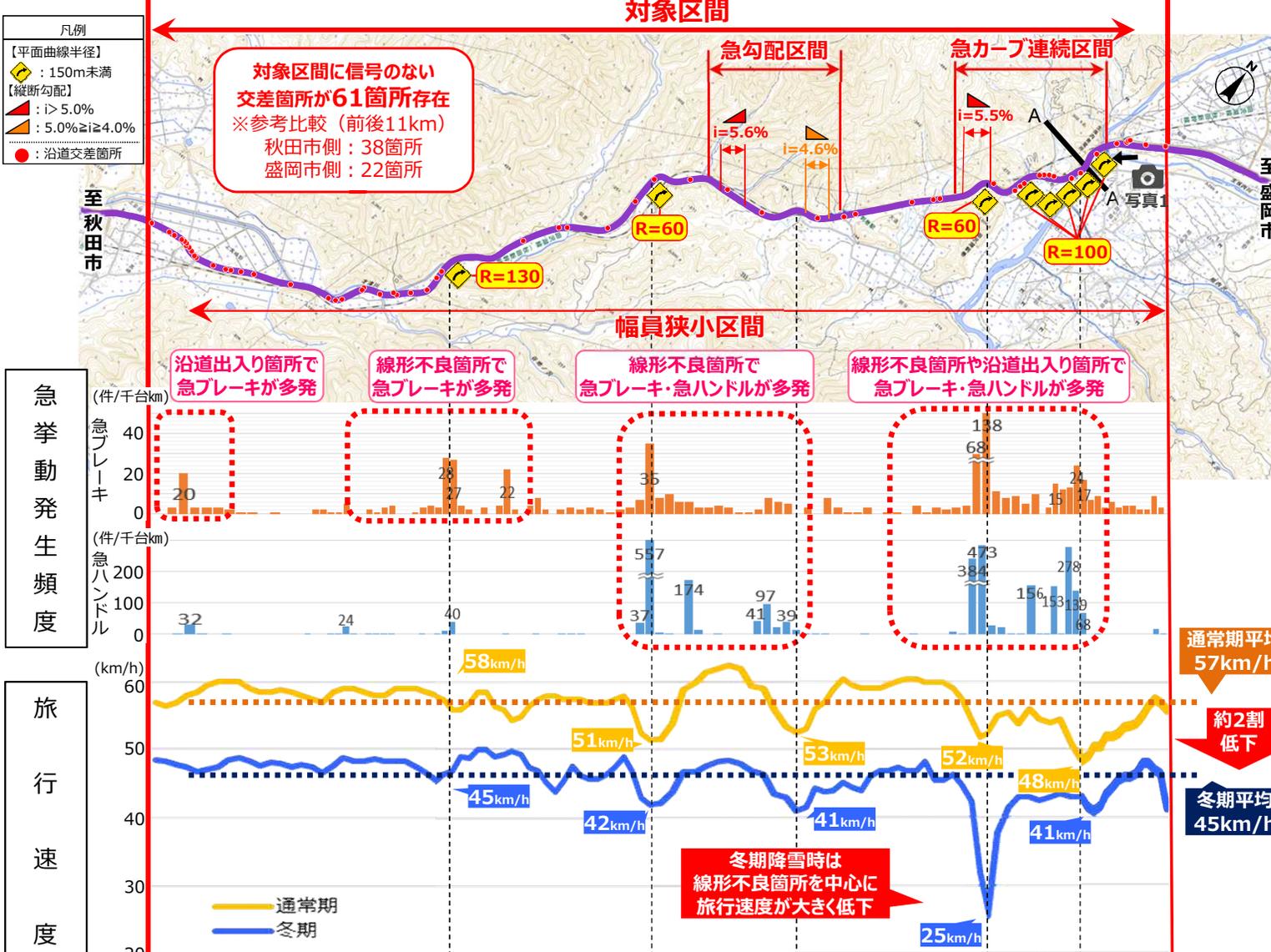
撮影日：H26.2

至秋田 撮影日：R2.12

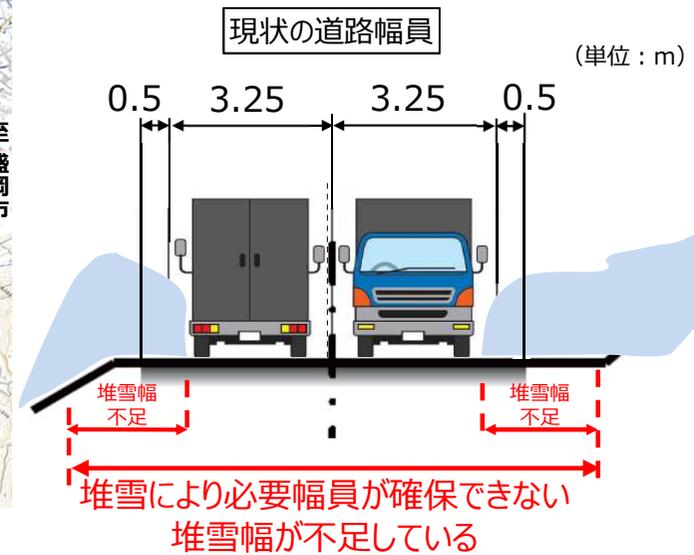
4. 道路交通・地域の状況と課題(走行性)

- ◆対象区間には、集落や農道等の出入り箇所が存在。
- ◆対象区間は急カーブ・急勾配区間や沿道出入り箇所が多数存在するため、急ブレーキ・急ハンドルによる危険挙動が多発するほか速度低下が発生。
- ◆さらに冬期には堆雪により必要な幅員が確保できないため、旅行速度が通常期に比べて約2割低下。

【図1】対象区間の急挙動発生頻度と旅行速度



【図2】当該区間の道路断面イメージ (A-A)



【写真1】狭幅員区間のすれ違い状況 (冬期)



※出典: ETC2.0データ 急挙動発生頻度: R3.10 (-0.3G以下の前後加速度0.3G以上の左右加速度を対象に集計)、旅行速度: 通常期はR4.10、冬期はR5.2.2 (上下平均旅行速度)

4. 道路交通・地域の状況と課題(事故)

- ◆線形不良箇所では、急ブレーキ・急ハンドルが多く、死傷事故及び物損事故が集中。
- ◆通常期は、沿道と本線の出入り部で追突事故が多発しており、冬期は線形不良区間で正面衝突が多発。

【図1】線形不良箇所と事故発生状況

対象区間

凡例

【死傷事故 (H24~R3)】

- ⊗: 追突
- ⊗: 正面衝突
- ⊗: 出会い頭
- ⊗: 車両相互その他
- ⊗: 車両単独

【物損事故 (H30~R3)】

- ⊗: 物損事故

【平面曲線半径】

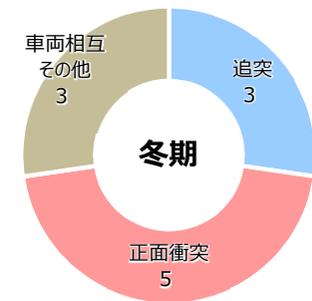
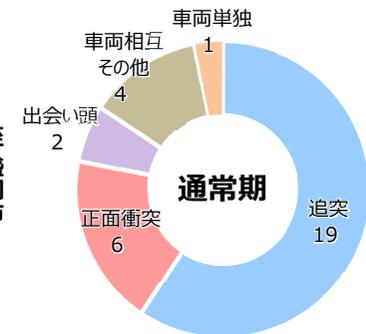
- ◇: 150m未満

【縦断勾配】

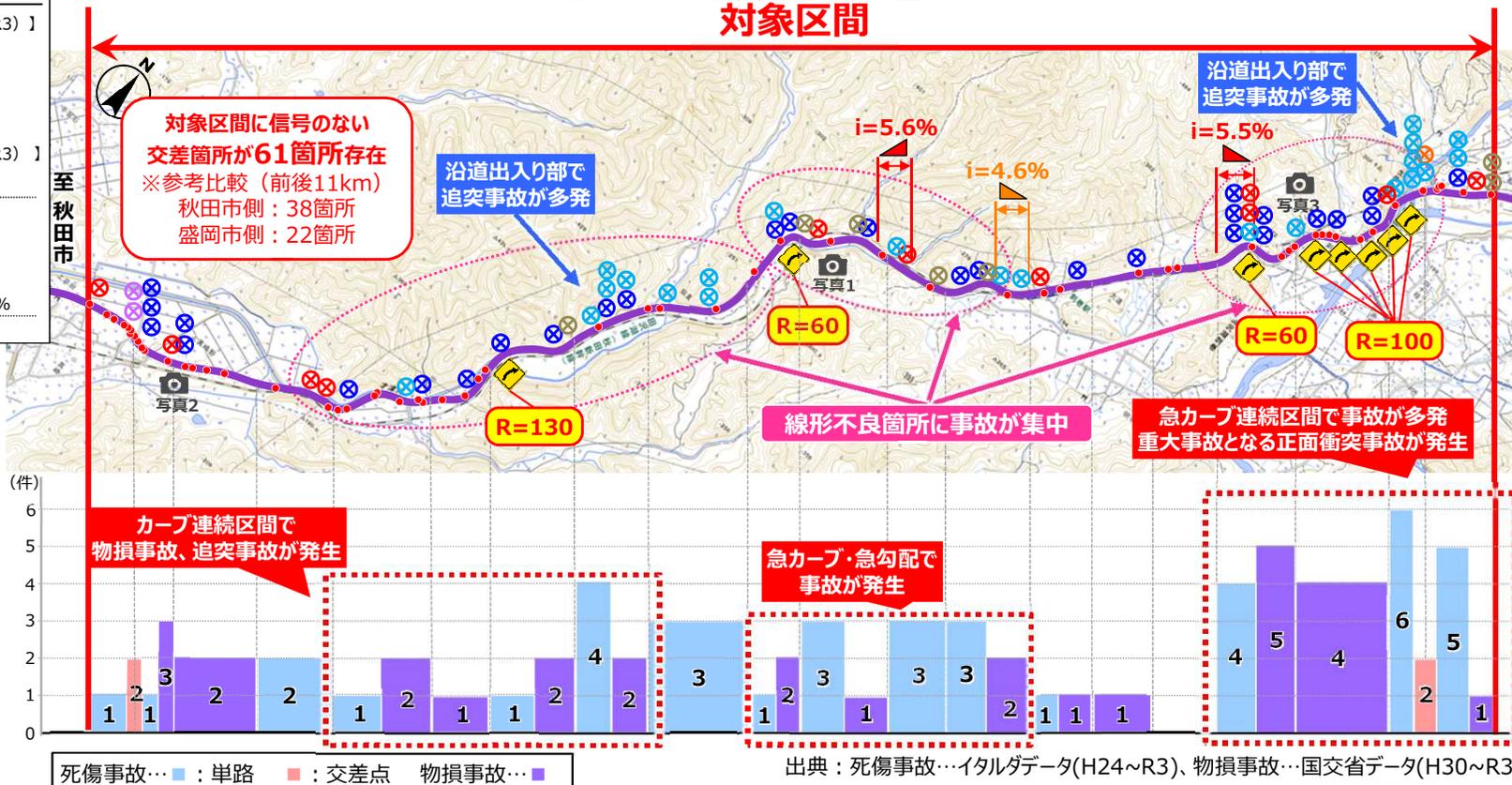
- ▲: $i > 5.0\%$
- ▲: $5.0\% \geq i \geq 4.0\%$

●: 沿道交差点

【図2】対象区間における事故類型



出典：イタルダデータ(H24~R3)



【写真1】正面衝突事故

【写真2】追突事故

【写真3】沿道出入り状況



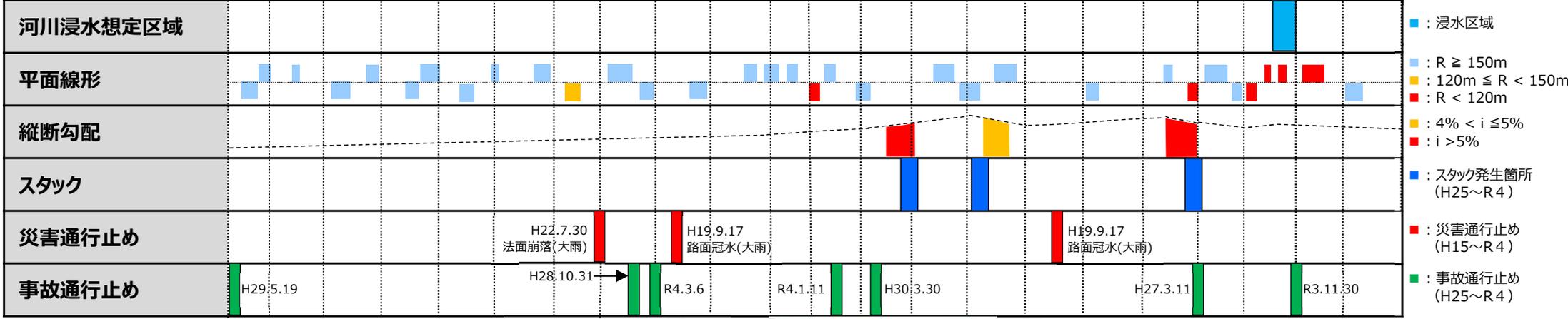
【運送会社の声】

- 秋田自動車道は事故や雪による通行止めが国道46号より多いため、安定的な輸送には国道46号が欠かせない。ただし、国道46号でも事故が発生しているため、ドライバーは慎重に運転している。
- 国道46号が通行止めの場合、秋田道で大きく迂回することになり、ドライバーの負担が生じる。
- 国道46号と秋田道が同時に通行止めになると秋田県は陸の孤島になってしまう。

(R4・5ヒアリング結果)

4. 道路交通・地域の状況と課題(防災)

- ◆対象区間は、急峻な地形が連続する山間部に位置しており、急カーブ・急勾配が連続することから、予防的通行規制区間に指定。
- ◆過去には豪雨災害による法面崩落や路面冠水が発生している他、一部河川の浸水想定区域が存在し河川氾濫による障害発生が懸念。
- ◆災害発生時及び事故発生時には長時間の通行止めが発生。



【表1】対象区間における全面通行止め実績

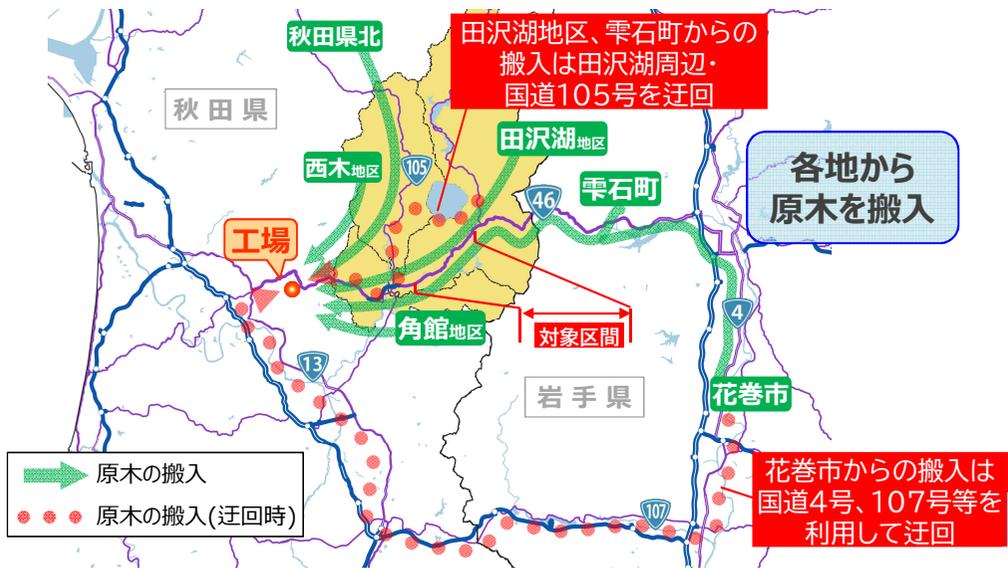
事象	発生日	通行止め時間	事象	発生日	通行止め時間
災害	H19.9.17	5時間10分	交通事故	H30.3.30	1時間42分
災害	H22.7.30	2時間55分	交通事故	R3.11.30	43分
交通事故	H27.3.11	7時間13分	交通事故	R4.1.11	1時間17分
交通事故	H28.10.31	29分	交通事故	R4.3.6	7時間16分
交通事故	H29.5.19	2時間00分			

出典：国交省データ(H15~R4)

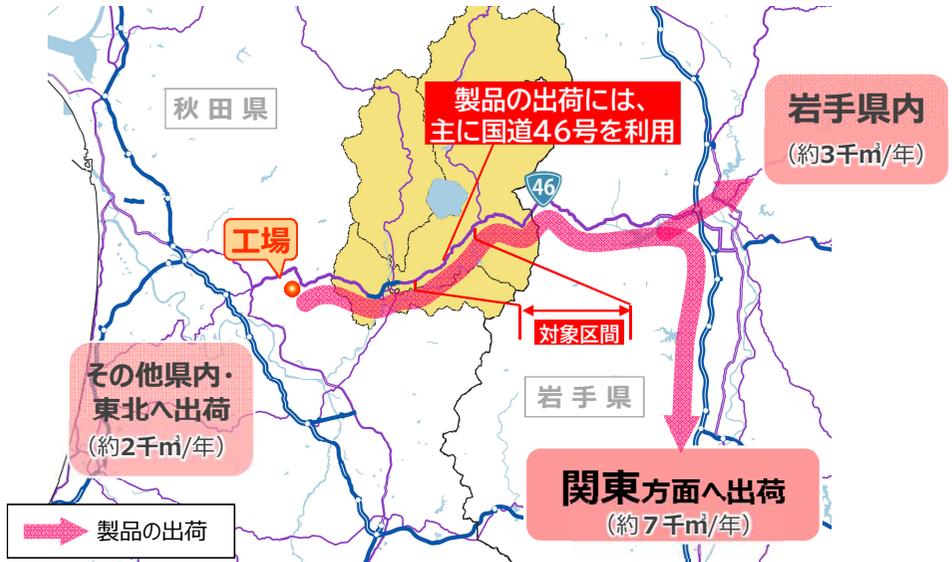
4. 道路交通・地域の状況と課題(産業・物流①) 地域産業

- ◆大仙市協和にある製材工場では、秋田県内、岩手県内の各地から原木を搬入し、主に一般住宅向け乾燥構造材を製造。
- ◆製品出荷量は県内のみならず関東方面での需要増加に伴い近年増加傾向。
- ◆各地からの原木の搬入や関東方面や岩手県内への製品の出荷時に国道46号を利用しているが、線形不良箇所での荷崩れが発生し、質の低下が生じているほか、通行止め時には広域迂回が生じる。

【図1】原木の搬入経路の一例

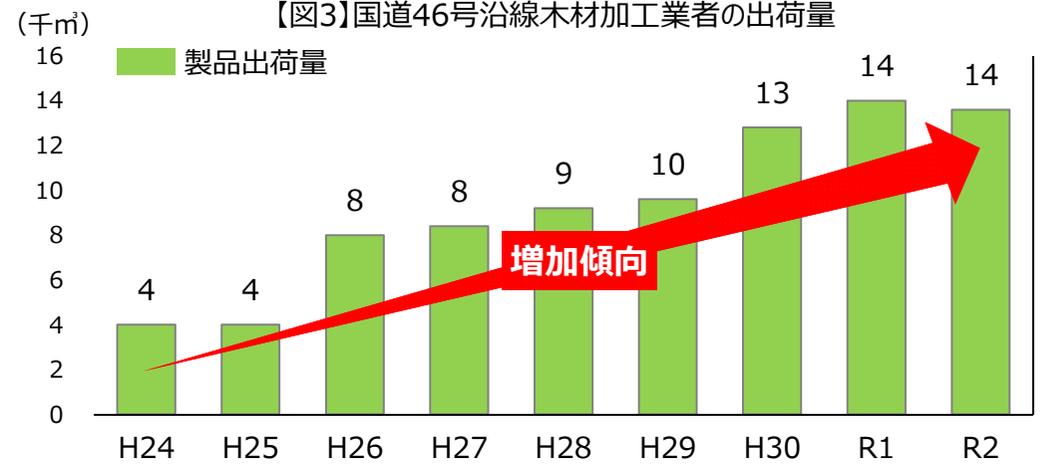


【図2】木材加工製品の出荷経路の一例



資料：R5企業ヒアリングをもとに作成

【図3】国道46号沿線木材加工業者の出荷量



資料：R3.8企業提供

【図4】原木・木材加工品のイメージ



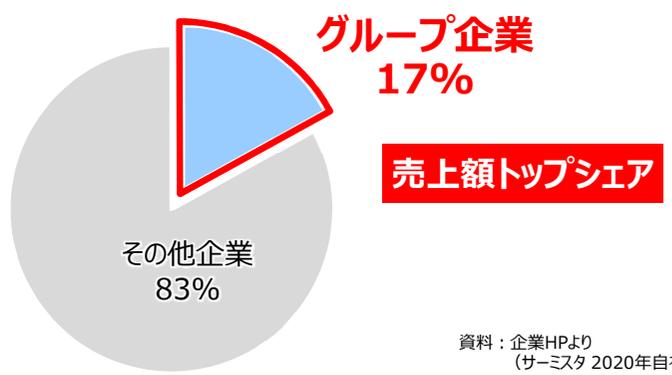
【国道46号沿線の製材工場の声】

- ルートは国道46号しかないため、**通行止めになると田沢湖方面が横手方面へ大きな迂回**が生じる。搬入・搬出に影響し、従業員の通勤も影響するため、迂回路が無いというのは怖い。
 - 国道46号はカーブが多いため、**荷崩れを起こし製品の破損や質の低下**を引き起こす。
 - 関東圏の同業他社との競争において、**冬に荷物が届かないようだ**と「秋田から取るのは止めよう」となる。
 - 国道46号は通勤にも使用しているが、**農道等から出てくる車が国道へはみ出すため、通勤時にひやりとさせられる。**
- (R5ヒアリング結果)

4. 道路交通・地域の状況と課題(産業・物流②) 地域産業

- ◆沿線にある会社を含むグループ企業では、自動車等に使用する「温度センサ」を製造しており、世界シェアの約2割を占める。
- ◆材料搬入や工場から物流センターへの運搬は対象区間を利用し、製品は物流センターへ集積した後、関東方面へ出荷。
- ◆対象区間で長期間の通行止めが生じた場合には出荷停止等の損失リスクが生じる。

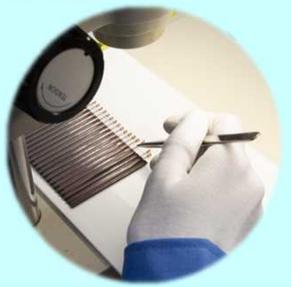
【図1】グループ企業製品の世界シェア



「温度センサ (サーミスタ)」の概要

- ・温度の変化により、電気の流れにくさ(抵抗値)が変化する事を利用して、温度変化を読み取るセンサの役割を持つ電子部品
- ・自動車や空調機器、様々な家電製品、スマートフォンだけでなく、現在、あらゆる分野で電子制御を行う製品が増加

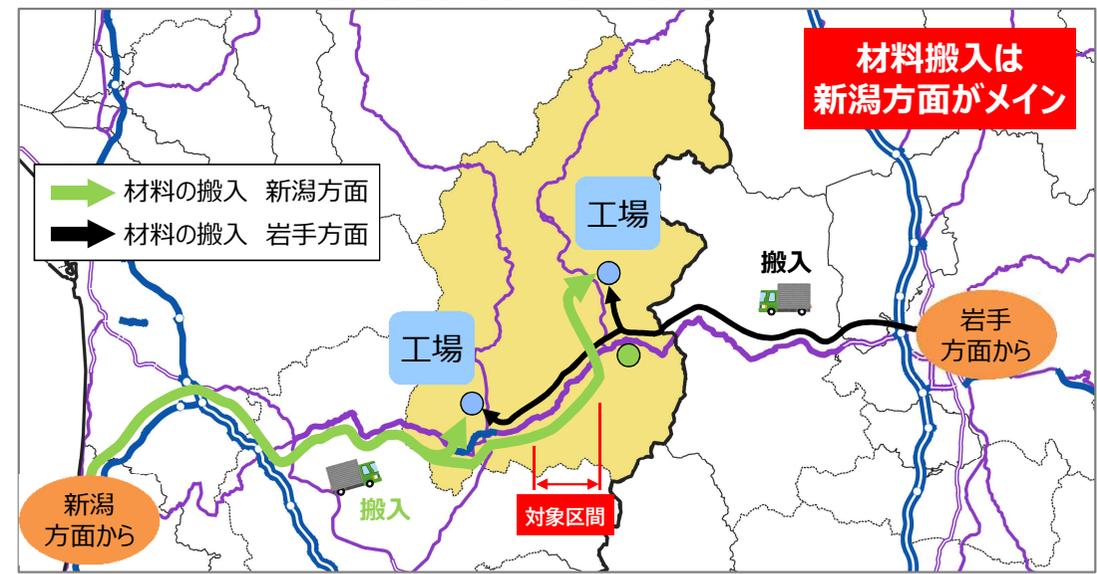
出典：電子部品製造企業より



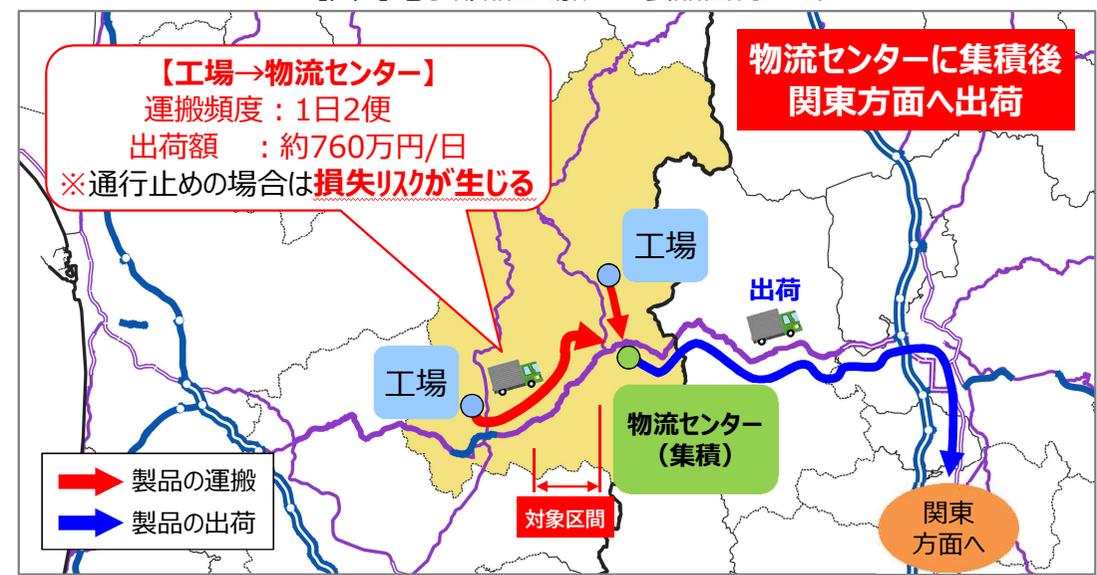
【電子部品工場の声】

- ・グループ企業全体の製品は世界シェア17% (売上額トップシェア)。
 - ・国道46号で長時間通行止めが生じると出荷停止等の損失リスクが生じる。760万円/日の出荷額があるため、通行止めの影響は大きい。出荷先の生産ラインにも影響を及ぼすこととなる。
 - ・道路が整備されることで、通行止めによる損失に対する不安が解消される。
- (R5ヒアリング結果)

【図2】電子部品工場への材料搬入ルート



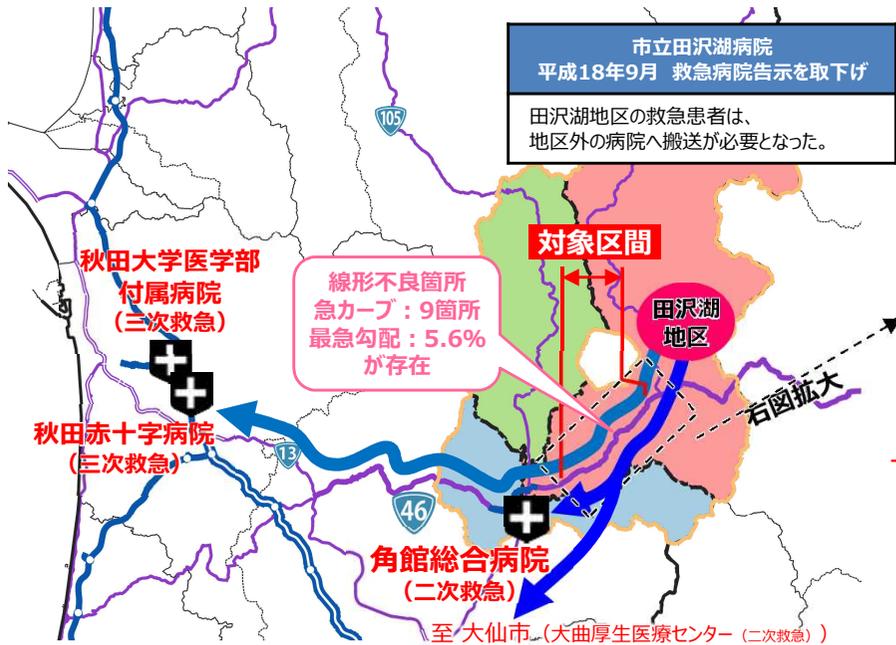
【図3】電子部品工場からの製品出荷ルート



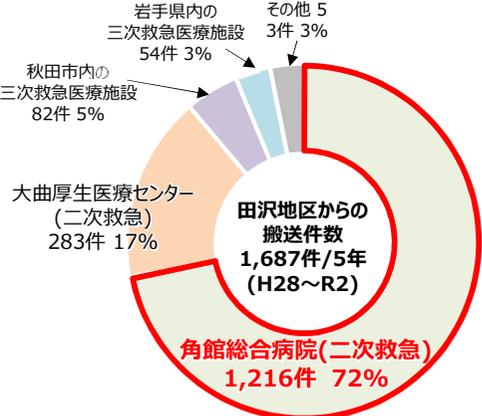
4. 道路交通・地域の状況と課題(医療)

- ◆田沢湖地区からは、仙北市で唯一の救急医療機関である角館総合病院（二次救急医療施設）へ年間200件を超える救急搬送が行われ、そのうち約9割が国道46号を利用。
- ◆国道46号は秋田市にある三次救急医療施設等への救急搬送にも利用されている。
- ◆対象区間は、線形不良箇所が多数存在し、救急搬送時の横揺れが患者の負担となっている。
- ◆冬期は、堆雪の影響によって対象区間の通過時間が通常期に比べばらつきが大きい。

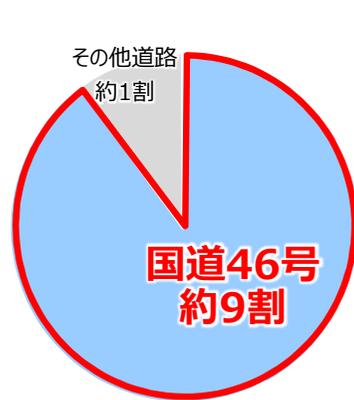
【図1】田沢湖地区から国道46号を利用する救急搬送



【図2】田沢湖地区からの搬送割合



【図3】田沢湖地区からの搬送経路割合

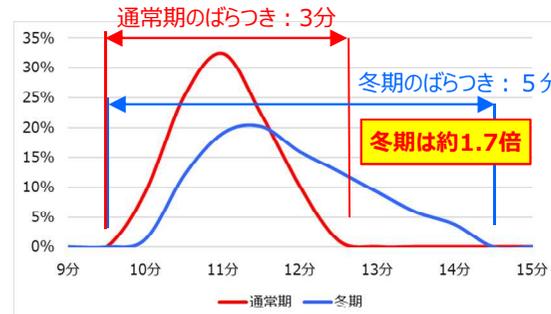


資料：R5ヒアリング結果

【図4】対象区間を利用した救急搬送における横揺れ発生状況



【図5】対象区間通過時間のばらつき
【通常期・冬期】



※出典：ETC2.0データ

通常期：R4.10 冬期：R5.1(路面状態：凍結又は圧雪)

【角館消防署田沢湖分署の声】

- 田沢救急隊は、9割以上が国道46号を使った稼働で、角館総合病院へ年間約200件の搬送があることから、国道46号は、**医療機関への命を繋ぐ道**である。
- **揺れを抑えるための低速走行や減速**は「医療機関への到着・医療開始の遅れ」となり、時間経過に伴う**傷病者の容体悪化リスクが高まる**など不安要素が増加してしまう。

(R5ヒアリング結果)

資料：大曲仙北広域市町村圏組合消防本部

4. 道路交通・地域の状況と課題(観光)

- ◆秋田港へ寄港したクルーズ船からオプションバスツアーとして仙北市を訪れる際には、国道46号を利用されている。
- ◆しかし、対象区間を含む盛岡秋田道路が未整備なため、滞在時間が短くなってしまい、地域のニーズに答えられていない。

【図1】仙北市の主な観光地



写真：H29年4月25日ダイヤモンド・プリンセス号寄港時の状況

【図2】仙北市方面へのオプションツアー旅程例



出典：秋田県ヒアリングによる ※R5年度の秋田港寄港時のオプションツアーの一例

【一般社団法人田沢湖・角館観光協会の声】

- オプションツアーは片道90分を目安に設定。観光地までの国道46号はカーブが多く、どうしても時間がかかってしまう。
- 移動時間が短縮すれば立ち寄り先を増やしたり、現地でゆっくり食事をしたり、充実したツアーを提供できる。
- クルーズ船以外の観光客の中には、玉川温泉や乳頭温泉に行きたいが移動時間が長くて断念したという意見もある。
- オプションツアーで田沢湖には行けるが、滞在時間が短くなってしまふ。滞在時間をもう少し長くできるように、道路整備が進められることを期待したい。(R5ヒアリング結果)

5. 政策目標(案)の設定

	課 題	原 因
交通 環境	<p>○円滑・安全な交通に支障</p> <ul style="list-style-type: none"> ・急ブレーキ・急ハンドルなどの危険挙動が多発し速度低下が発生 ・積雪時には旅行速度が通常期に比べて約2割低下 ・通常期は、沿道と本線の出入り部で追突事故が多発 ・冬期は線形不良区間における正面衝突が多発 	<ul style="list-style-type: none"> ○線形不良箇所の連続 ○堆雪による幅員狭小 ○沿道の出入り
防災	<p>○信頼性の低い道路ネットワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予防的通行規制区間や浸水想定区域が存在し、災害発生時には全面通行止めリスク ・災害や事故の発生時には長時間の全面通行止めが発生 	<ul style="list-style-type: none"> ○災害・事故発生リスクの存在 ○周辺に迂回路がない
産業 ・ 物流	<p>○不安定な物流ネットワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・線形不良箇所の影響で荷崩れが発生し、製品の品質が低下 ・長時間の全面通行止め時には出荷停止等の大きな損失が発生 	<ul style="list-style-type: none"> ○線形不良箇所の連続 ○周辺に迂回路がない
医療	<p>○不安定な救急搬送環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急搬送環境に急カーブ区間が多数存在し、横揺れが発生 ・堆雪の影響で通常期に比べ対象区間の通過に時間が掛かっており時間信頼性が低い 	<ul style="list-style-type: none"> ○線形不良箇所の連続 ○堆雪による幅員狭小
観光	<p>○周遊観光の連絡性が不十分</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動時間がかかるため、観光地の滞在時間が不足 	<ul style="list-style-type: none"> ○観光地間を結ぶ道路ネットワークが不十分

政策目標(案)

円滑・安全な
交通環境の確保

信頼性の高い
道路ネットワー
クの確保

安定した物流ルート
の確保

安定した救急搬送
環境の確保

観光振興の支援

6. 地域の将来像

自治体	上位計画	内容（抜粋）
秋田県	秋田県新広域 道路交通ビジョン (R3.6)	<p>◆広域道路交通網の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内に残存するミッシングリンクの解消。 広域道路網におけるサービス水準の確保。 <p style="text-align: right;">【円滑・安全な交通環境の確保】</p>
		<p>◆物流拠点・交流拠点とのネットワーク強化</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域産業の活性化を後押しする道路ネットワークの充実・アクセス強化。 広域的な交流人口拡大のためのアクセス性向上 広域交流の結節点における機能性及び利便性向上 <p style="text-align: right;">【安定した物流ルート of 確保】</p>
		<p>◆非常時における道路ネットワーク機能の維持</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害に強く多重性の高いネットワークの形成。 災害時の高規格幹線道路と直轄国道によるダブルネットワークの形成。 <p style="text-align: right;">【信頼性の高い道路ネットワークの確保】</p>
		<p>◆円滑な広域交流（人流）への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 広域観光周遊を可能とする観光ルートの形成。 <p style="text-align: right;">【観光振興の支援】</p>
仙北市	第2次仙北市総合計画 (後期基本計画) (R3.3)	<p>◆質の高い観光地形成</p> <ul style="list-style-type: none"> 「温泉」「桜」「自然」を売りにした競合観光地が点在する中、選ばれる観光地となるため、体験型観光や通年型観光の切り替えを図ります。 <p style="text-align: right;">【観光振興の支援】</p>
		<p>◆道路網の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 国道46号、105号、341号など管内の主要道路について整備促進並びに危険個所の解消を国・県をはじめ関係機関へ、強く働きかけます。 <p style="text-align: right;">【円滑・安全な交通環境の確保】【信頼性の高い道路ネットワークの確保】</p>
	第11次仙北市 交通安全計画 (R3)	<p>◆交通事故多発地点対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 交通事故多発地点については、事故発生原因に応じて交通安全施設の整備を図るとともに、道路改良も含めて関係機関と協議し事故防止対策を実施する。 <p style="text-align: right;">【円滑・安全な交通環境の確保】</p>
		<p>◆災害に強い道路および交通安全施設等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 地震、豪雨、豪雪等による災害が発生した場合においても安全性、信頼性の高い道路交通を確保できるよう安全施設等の整備を推進する。 <p style="text-align: right;">【信頼性の高い道路ネットワークの確保】【安定した物流ルートの確保】</p>
	仙北市地域医療計画 (H29.3)	<p>◆安心・安全そして信頼を確立する地域医療を目指して</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域医療連携をもとに、地域に安定した質の高い医療と看護を提供します。 市民の命を守る充実した救急医療体制の構築を目指します。 <p style="text-align: right;">【安定した救急搬送ルートの確保】</p>

7. 意見聴取方法(案)

◆以下の通り、地域から意見聴取を実施。

1. 意見聴取の概要

・アンケート調査の対象

調査対象者		調査方法・規模
地域住民	・ 仙北市	・ 全戸配布 仙北市 約10,500世帯
道路利用者	・ 仙北市、大仙市、秋田市、雫石町、滝沢市、盛岡市	・ WEBアンケート（事務所ホームページ） ・ 留置アンケート（市町村役場、公民館、道の駅等に設置）
事業者等	・ 対象区間の利用企業及び周辺立地企業 秋田・岩手県内（仙北市、大仙市、秋田市、盛岡市、矢巾町等）	・ 郵送配布、郵送回収（約250社※） ※社名読み取り調査等により抽出した企業

・ヒアリング調査の対象

項目	ヒアリング対象
関係団体 (40団体)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 秋田県（1団体） ・ 自治体（1市） ・ 観光協会（2団体） ・ 消防機関（1団体） ・ 医療機関（1団体） ・ 教育機関（1団体） ・ 商工会議所（1団体） ・ バス協会（1団体） ・ バス事業者（8社） ・ トラック協会（2団体） ・ 物流業者（12社） ・ 警察機関（1団体） ・ 農業関連団体（1団体） ・ 製造業者（7社）

2. 地域への意見聴取の周知方法

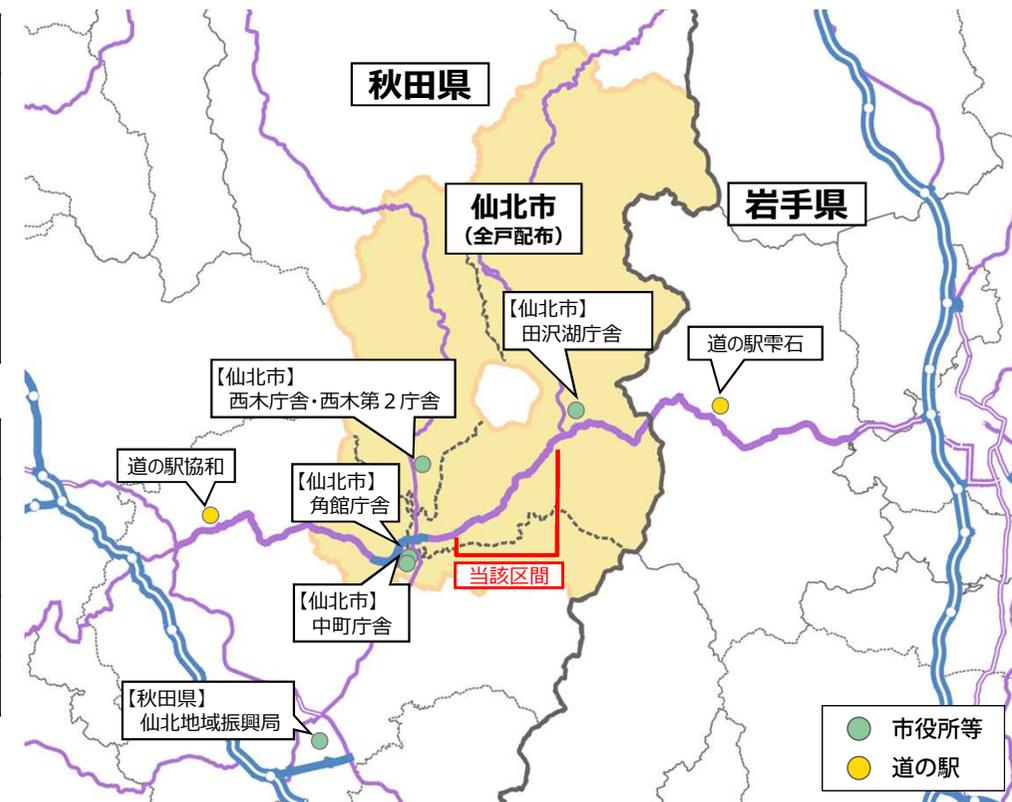
情報提供の項目
秋田県で発行部数の多い新聞にアンケートの協力を呼び掛ける広告を掲載
秋田河川国道事務所、市町村ホームページに意見聴取のバナーを設置し広報を実施
調査対象地域である仙北市等で発行される広報誌に広告を掲載
秋田河川国道事務所等のSNSを用いて幅広く広報を実施

3. 意見聴取期間

・ 1～2ヶ月程度

4. 実施主体

・ 国土交通省 秋田河川国道事務所



7. 意見聴取方法(案)

◆意見聴取内容は、基礎的な情報のほか、地域の課題・政策目標（案）に対する意見を聴取。

5. 意見聴取（1回目）の内容

・対象区間の利用状況について

【住民用】

把握する意見	回答方法
①－（1）主な利用目的 1.仕事 2.通勤・通学 3.家事（買い物など） 4.通院 5.レジャー・ドライブなど 6.利用しない 7.その他（括弧内に記載してください）	選択式 （単一回答）
①－（2）主な利用手段 1.自動車 2.公共交通（バス・タクシー） 3.バイク 4.自転車 5.徒歩	選択式 （単一回答）
①－（3）利用頻度 1.週に5回以上 2.週に3～4回 3.週に1～2回 4.月に1～2回 5.年に数回	選択式 （単一回答）

【事業者用】

把握する意見	回答方法
①－（1）主な利用目的 1.営業 2.運送・運搬 3.送迎 4.旅客 5.利用しない 6.その他（括弧内に記載してください）	選択式 （単一回答）
①－（2）主な利用手段 1.乗用車 2.大型貨物車 3.小型貨物車 4.その他（括弧内に記載してください）	選択式 （単一回答）
①－（3）利用頻度 1.週に5回以上 2.週に3～4回 3.週に1～2回 4.月に1～2回 5.年に数回	選択式 （単一回答）

・政策目標（案）について【住民・事業者 共通】

把握する意見	回答方法
②－（1）対象区間にはどのような課題があると思いますか？以下の1～5の各項目について、4段階で評価してください。 < 交通環境 > 1. 急カーブや急勾配が多く、走行性が悪い。 < 防災 > 2. 事故・災害により通行止めが発生している < 産業・物流 > 3. 物資輸送において問題が発生している。 < 医療 > 4. 救急搬送の支障になっている。 < 観光 > 5. 観光周遊の支障になっている。	選択式 （単一回答）
②－（2）提示した課題以外に、課題だと感じていることを具体的に記載してください。	自由回答

・その他のご意見について【住民・事業者 共通】

把握する意見	回答方法
③－（1）その他、対象区間におけるご意見やご要望がありましたら、ご自由に記載してください。	自由回答

7. 意見聴取方法(案)

6. 調査の設問案

1) 調査概要

【表面】

アンケートの答え方

STEP 01 アンケートの対象区間を確認する

STEP 02 アンケート対象区間の道路の課題を確認する

本誌の中間です

STEP 03 Web または はがき で回答する

Web で回答する

① スマートフォンから

スマートフォンで右の二次元コードからアクセスしてください。回答フォームが開きます。

② パソコンから

「秋田河川国道事務所」で検索し、「盛岡秋田道路(仙北市)」のバナーをクリックしてください。

回答は手軽な **Web** がおすすめ!

はがき で回答する

① 郵便ポストに投函

② 回収ボックスに投函

秋田河川国道事務所、仙北市役所、仙北市内の公民館、公共施設、道の駅等の回収ボックス

みなさまのご意見をお聞かせください!

盛岡秋田道路 (生保内～卒田) 道路計画に関するアンケート

全3問

対象区間
盛岡秋田道路(生保内～卒田)

今回のアンケートと
→ 地域や道路交通の現状と課題の整理
→ アンケート
→ 政策目標の設定
→ 対応方針案の検討
→ アンケート
→ 対応方針の決定

盛岡市・秋田間を結ぶ盛岡秋田道路(生保内～卒田)の道路計画を検討するにあたり、地域の皆様のご意見をお聞かせください。

▶ 詳しくは「東北地方整備局 秋田河川国道事務所のHP」へアクセス願います。 [秋田河川国道事務所](#)

▶ インターネットによる回答を行う場合は下記の二次元コードか、「盛岡秋田道路 仙北市」で検索し、右記のバナーからアクセスしてください。 [盛岡秋田道路\(仙北市\) ご意見募集](#)

お問い合わせ 国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所 調査課

TEL 018-864-2289 FAX 018-862-6627 (平日 9:00～17:00)

二次元コード

7. 意見聴取方法(案)

6. 調査の設問案

2) 地域の現状と課題

【裏面】

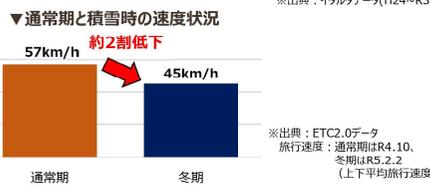
盛岡秋田道路 (生保内～卒田)

の課題を①～⑤のとおり考えました。

1 円滑・安全な交通に支障

- 線形不良箇所 (急カーブ・急勾配) では、速度低下が発生し、冬期はさらに約2割低下しています。
- 通常期は沿道出入り部で追突事故が多発し、冬期は線形不良区間で正面衝突が多発しています。

⇒線形不良箇所が多く、走行性・安全性が低下しています。



2 信頼性の低い道路ネットワーク

- 予防的通行規制区間※や浸水想定区域が存在し、災害発生時には全面通行止めのリスクがあります。
 - 災害や事故の発生時には長時間の全面通行止めが発生しています。
- ⇒災害・事故に弱く、幹線道路としての信頼性が低下しています。

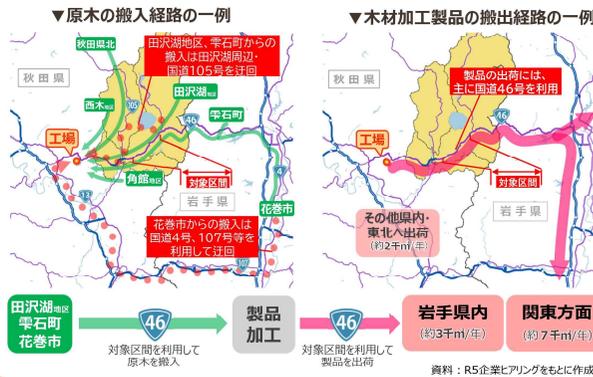
※大雪時に急な上り坂で大型車等が立ち往生しやすい場所等を選定し、集中的・効率的に優先して除雪を行う区間



3 不安定な物流ネットワーク

- 線形不良箇所 で荷崩れが発生し、製品の品質が低下しています。
- 通行止め時には周辺に迂回路が無い場合、広域迂回する必要があります。

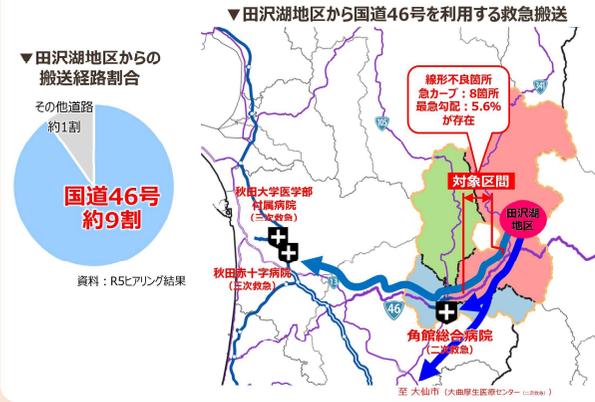
⇒安定した物流輸送に支障が生じています。



4 不安定な救急搬送ルート

- 急カーブが連続するため、救急搬送時に横揺れが発生しています。
- 冬期は、堆雪の影響で搬送に時間が掛かっています。

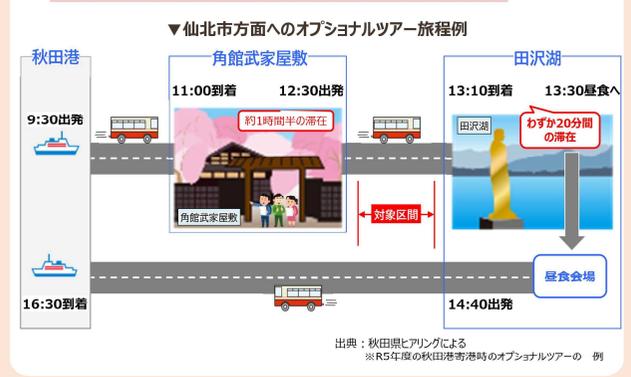
⇒円滑な救急搬送の支障になっています。



5 周遊観光の連絡性が不十分

- 秋田港へ寄港したクルーズ船から、オプションツアーとして仙北市を訪れる際には、国道46号を利用しています。
- 移動時間がかかるため、滞在時間が短くなっています。

⇒余裕を持ったツアー催行に支障が生じています。



7. 意見聴取方法(案)

6. 調査の設問案

3) 住民用アンケート

【質問票 表面】

はがきで回答の方は **こちら** はがき回答票 地域のみなさま用

もりおかあきた おほない そつだ
盛岡秋田道路 (生保内～卒田)
道路計画検討に関する第1回アンケート調査

質問 盛岡秋田道路(生保内～卒田)の道路利用についてお聞きします。 最も当てはまる番号1つを選んでください。

① 主な利用目的

1. 仕事(営業・運送等) 2. 通学・通学 3. 家事(買物など) 4. 通院
5. レジャー・ドライブなど 6. 利用しない 7. その他(括弧内にご記入ください)

(2) 主な移動手段

1. 自動車 2. 公共交通(バス・タクシー) 3. バイク 4. 自転車 5. 徒歩

(3) 利用頻度

1. 週に5回以上 2. 週に3～4回 3. 週に1～2回 4. 月に1～2回 5. 年に数回

質問 対象区間(仙北市)の課題についてお聞きします。

② (1)対象区間にはどのような課題があると思いますか？以下のA～Eの各項目について、あてはまる番号1つに○を付けて下さい。

A. 急カーブや急勾配が多く、走行性が悪い。
B. 事故・災害により通行止めが発生している。
C. 物資輸送において問題が発生している。
D. 救急搬送の支障になっている。
E. 観光周遊の支障になっている。

(2)上記で提示した課題以外に、課題だと感じていることを具体的に記載してください。

質問 その他、対象区間について、ご意見ご要望がございましたら、ご自由に記載してください。

③



【質問票 裏面】

アンケート回答例

●表面の質問を読み、あてはまる番号1つに○を付けてください。
●自由回答欄はご自由に意見を記載してください。

質問① 国道46号(生保内～卒田間)の道路利用についてお聞きします。

A. 主な利用目的	1	2	3	4	5	6	7()
B. 主な移動手段	1	2	3	4	5		
C. 利用頻度	1	2	3	4	5		

質問②-(1) 課題についてお聞きします。

項目	問題と思わない	あまり問題と思わない	やや問題と思う	問題と思う
A. 急カーブや急勾配が多く、走行性が悪い。	1	2	3	4
B. 事故・災害により通行止めが発生している	1	2	3	4
C. 物資輸送において問題が発生している。	1	2	3	4
D. 救急搬送の支障になっている。	1	2	3	4
E. 観光周遊の支障になっている。	1	2	3	4

質問②-(2) 上記で提示した課題以外に、課題だと感じていることを具体的に記載してください。

ご自由に記載してください。
(事故や通行止めが起こると通勤できなくなり、仕事に支障が出て困る など)

質問③ その他対象区間におけるご意見ご要望がございましたら、ご自由に記載してください。

ご自由に記載してください。
(冬期は特に事故の危険性を感じるので、誰もが安心して通行できる道路整備をお願いしたい など)

アンケート返信方法

回答が終わりましたら以下のどちらかの方法で返信ください。

① 郵便ポストに投函

お近くの郵便ポストに投函してください。

② 秋田河川国道事務所、仙北市役所、仙北市内の公民館、公共施設、道の駅等の回収ボックスに投函

秋田河川国道事務所、仙北市役所、仙北市内の公民館、公共施設、道の駅等に設置の回収ボックスに投函してください。

※より多くの方のご意見をお聞きするため、回答はがきは各世帯に2枚送付しています。

ご家族やお知り合いの方でご協力いただける場合は、お手数ですがアンケート票をお近くの市役所・後場などにも設置しておりますので、そちらをご活用ください。

アンケートのご回答は
令和〇年〇月〇日(●)
までにお願いいたします。



©2015 秋田県土木部 R050029

郵便はがき (1枚目)

秋田県秋田市山王1丁目10-29
国土交通省 東北地方整備局
秋田河川国道事務所 調査課
アンケート事務局 行

●●●●●●●●

ご協力をお願いいたします。

あなたについてお聞かせください	
年齢	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上
職業	会社員・公務員・自営業 学生・主婦・無職 その他()
住所	郵便番号 [] [] 都・道・府・県 [] 市・町・村 地区名 []
運転免許	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

※個人情報と同意なく第三者に開示・提供することはありません。
(法令により開示を求められた場合を除きます。) ⇒裏面に続きます

郵便はがき (2枚目)

秋田県秋田市山王1丁目10-29
国土交通省 東北地方整備局
秋田河川国道事務所 調査課
アンケート事務局 行

●●●●●●●●

ご協力をお願いいたします。

あなたについてお聞かせください	
年齢	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上
職業	会社員・公務員・自営業 学生・主婦・無職 その他()
住所	郵便番号 [] [] 都・道・府・県 [] 市・町・村 地区名 []
運転免許	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

※個人情報と同意なく第三者に開示・提供することはありません。
(法令により開示を求められた場合を除きます。) ⇒裏面に続きます

こちらは裏面(表面からの続き)です。 (1枚目)

質問① 国道46号(生保内～卒田間)の道路利用についてお聞きします。

A. 主な利用目的	1	2	3	4	5	6	7()
B. 主な移動手段	1	2	3	4	5		
C. 利用頻度	1	2	3	4	5		

質問②-(1) 課題についてお聞きします。

項目	問題と思わない	あまり問題と思わない	やや問題と思う	問題と思う
A. 急カーブや急勾配が多く、走行性が悪い。	1	2	3	4
B. 事故・災害により通行止めが発生している	1	2	3	4
C. 物資輸送において問題が発生している。	1	2	3	4
D. 救急搬送の支障になっている。	1	2	3	4
E. 観光周遊の支障になっている。	1	2	3	4

質問②-(2) 上記で提示した課題以外に、課題だと感じていることを具体的に記載してください。

質問③ その他対象区間におけるご意見ご要望がございましたら、ご自由に記載してください。

ご協力ありがとうございました

こちらは裏面(表面からの続き)です。 (2枚目)

質問① 国道46号(生保内～卒田間)の道路利用についてお聞きします。

A. 主な利用目的	1	2	3	4	5	6	7()
B. 主な移動手段	1	2	3	4	5		
C. 利用頻度	1	2	3	4	5		

質問②-(1) 課題についてお聞きします。

項目	問題と思わない	あまり問題と思わない	やや問題と思う	問題と思う
A. 急カーブや急勾配が多く、走行性が悪い。	1	2	3	4
B. 事故・災害により通行止めが発生している	1	2	3	4
C. 物資輸送において問題が発生している。	1	2	3	4
D. 救急搬送の支障になっている。	1	2	3	4
E. 観光周遊の支障になっている。	1	2	3	4

質問②-(2) 上記で提示した課題以外に、課題だと感じていることを具体的に記載してください。

質問③ その他対象区間におけるご意見ご要望がございましたら、ご自由に記載してください。

ご協力ありがとうございました

